京城日報

本紙定價 毎號一部金五錢 前金一箇月金一圓五十錢 三ヶ月同[illegible] 六ヶ月同[illegible] 郵稅代共一割増
廣告料 五號十六字詰一行 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番

孔子の知天命を論ず(二)(經學院釋奠後の講演)

文學博士 服部宇之吉

朱子は『五十而知天命』に註して『天命とは即ち天道の流行して物に賦する者にして、乃ち事物の當に然るべき所以の故なり。これを知れば則ち知その精を極む。而して惑はざることは又言ふに足らず』と云つてゐる。尙ほ朱子語類に徴すると、不惑も知天命も同樣に『知』の上の事であるが、不惑は『事』の上に知り、知天命は『理』の上に知るの別があると云つて、父子は當に親あるべく君臣は當に義あるべきの理を知るは不惑に屬するし、父子は何故に親あるべく君臣は何故に義あるかの理を知るは知天命に屬すると解釋してゐる。之に由ると中庸に謂ふ所の『性に率ふ之れを道と謂ふ』の道を知るのは不惑の事で『天の命ずる之れを性と謂ふ』の性を知るのは知天命の事であるとするのである。

右の說に對しては直に一の疑問が生じて來る。朱子語類を見ると、朱子の門人も之に就ては疑問を生じたので朱子に向つて質問を發してゐる。即ち孔子は四十にして不惑に達して道を知つたのであるが、道の本[illegible]十年を要し五十になつて始めて天命を知つたことになるので、道を知ることゝ其の道の生ずる所の性を知ることとの間に十年の歳月を要するは抑も如何なる理由であらうか。是れが即ち門人の起した疑問であつた。然るに朱子は之に對して單に『漸く孔子の語の儘に看て過け』と輕く答へたまで深い說明を與へてゐない。

次に起るべき第二の疑問は不惑も知天命も單に『知』の上の事ならば、之を以て五十歳以後に於ける孔子の事業と活動との原因又は動機とするのに甚だ不十分である。果して朱子の說く通り單に之を『知』の上の事とすれば、孔子の事業と活動との淵泉は何處に存するかを究めねばならぬ。大學の八條目を見ると己を修め人を治むることが學問の道たることを明らかに示してある。孔子が十有五にして學に志したと云ふ其學は固より修己治人を含んだものでなければならぬ。然るに朱子の說のやうに單に『知』の上の事にして了ふと此の一轍中には修己治人が何處にも含まれなくなつて來る。[illegible]であるから私は不惑も知天命も之れを『知』の事として片付けて了ふ朱子の解釋には滿足が出來ぬ。今少し別な解釋を持つて來ぬと納まりが着かぬ。

何晏の集解に引いてある孔安國の說には知天命を『天命の終始を知る』と解してある。皇侃の義疏には『天命とは窮通の分を謂ふなり』と云ひ又王弼の說を引いて『天命の廢興するに期あり、道の終に行はれざるを知るなり』と附加してある。孔安國の天命の終始を知るといふ其の終始の意味は明瞭でないが、皇侃の解釋の方によると、道の行はれるのも行はれぬのも天命即ち天意である。今その時は道は終に行はれないことを知つたのであるといふことになるのである。

邢昺の正義には孔子歳四十七で周易を學び、理を窮め性を盡して天命を知つたのであると解してゐる。邢昺は周易の說卦傳に『理を窮め性を盡して以て命に至る』とあるのを引て此章の知天命の解釋としたのであるが、是は決して孔子の意を得たものではない。

シヤッター

中井山林局長　=農商務省=

◆今日はお山の大將山林局長中井勵作氏に御玉を向ける『御存じの通り山奥だからネ變つた問題もありません』と官語と民語を交ぜて愛嬌を示す。

◆ヅボンの折目正しい長いのを穿し、お向きの樣子は氏が長材のやうに端正で長軀である故か樽子が特に高い故かアメリカ邊の場酒で流行る『とまり木上の人』を思はしめる。

◆三十六年東大出身の俊髦。眞面目な裡に一種のなつかしみを有つて省內に嘖々たる令名を贏いでゐる。談たま〳〵林政の事に及ぶや顏を輝やかしてバイエルの法制を論じ加州造林の消長を說き鬱勃たるその抱負を洩らして飽かない(東京一記者)

言論界

華族制度に就て

【東朝】封建制度廢止後間もなく華族制度の布かれたのは誠に妥當のことである。而して吾人は今日に於ても其存在に異說を挾むものではないが、時勢の變化に伴ひ制度の內容及運用に大改革を施す必要があると思ふ。增加するのみにて減少することなきは現制度の缺陷で、此點には永く離し難く、既に識者間に於ては一代華族說又は降位遞下說等が唱へられて居るが、手近の手段としては華族の濫造を愼むことで、最近傳へらるゝ如く單に外觀に殉して居たとか華府會議に與したとか云ふ位なことに依り華族の增加するのは如何なものであらうか。又根本的の問題としては華族の政治的特權を廢止することが時運の要求に適合する所以で、貴族院の問題も一代華族論、降位遞下說の如き單に意見として棚に上げて置く可きものではない。當局も步一步是が實現の氣運を醸成することを努めなければならぬと信ずる。

勞農政府と支那

【ジャパンタイムス】勞農政府のヨッフェは一方に於て日本と長春に於て交渉を進めつゝ他の一方に於て支那に接近せんとしつゝある。事物を正確に判斷する能力に乏しい支那は遂にクラッシンが『露國は支那の獨立を擁助す』と宣言したのに迷はされて露國と條約を結ばんとして居るのである。支那の獨立保全は立派に吾人は日本の利益よりは寧ろ支那自身の利益の爲めに彼の不明を惱れないがら共行ふ所は悉く帝國主義である。勞農露國は共產主義を主張する政府なるに拘らず、蒙古に於ける露國の行動は明かにそれを語つて居るではないか。支那は露と握手する事によつて一物を得る事は出來ない。

朝鮮の女流俳人(三)

安達綠童

井上夏子

夏子氏の句を一概よく知つて居るのは、何と言つても私だと思ひます。其れは何時ぞやらでした。遠い公州から、初めて句を作つたが添削せよと、未知の私の所へ、大膽に送句して來たのでした。私は內容と言ひ表現と言ひ、あまり自由自在なので却つて困つたのでした。併し今は其の自由さの爲、ウント上達されました。それでも藝術に徹底なる夏子氏は、今でも作品を發表する前に私に一應見せて居てくれます。

母を避けて泣く事知りぬ秋燈
紫陽花此頃妻の瘦せしこと

如何にも女性らしい句です。の句は、多分娘時代の思ひ出でせう。泣き度てくすぐ泣く時代に母に隱れて思ふ存分泣く[illegible]そして近所にはコスモスが咲いて居たと言ふ句です。紫陽花の句は、昨年頃の作者御自身の事でせう。紫陽花が庭に澤山咲いて居る。そして其の家の主婦は何か知ら[illegible]せて來て居る。と言ふ句で[illegible]く病氣をされて居た[illegible]子氏御自身を味つたのに違ひ[illegible]せん。

淚目にあの山暮るゝ背山か　夏子

淚目といふのは、淚の滲みつゝある目の事です。併し淚ぐましい哀愁に捉はれて居る目の事を言つても差支ありません。作者は背山の中の道を步いて居る。そして淚目に映つて居る山がある。其の山は薄暮れの山である。と言ふ句です。

死んでいゝ此家の婆や蕺の花　夏子

此句にある家は多分農家でせう。其の家に老婆が居る。そして作者は其の家の附近を步いて居る時老婆を見た。あまり老ぼれて居るので、諧謔的な心を起した作者は、もう死んでもいゝ婆さんだと心の中で思つた。家の附近には蕺の淋しい花が咲いて居た。と言ふ句で、墮落せず言ひこなしてあります。

野茨や水のほとりの[illegible]閑居　夏子
踏青や松に鳴き居るからす　同
[illegible]の莢の白さや青き踏む　同

夏子氏は露草女史のやうな女らしい主觀の句もあるが、純客觀と言つて佳い句が澤山あります。そして主觀句であつても、默りこくつた靜かなのはなくて、晴々しく談笑して居る樣な句です。前揭三句は最近見かけた客觀の句です。

板踊やめて睡むたし花杏　夏子

板踊といふのはよく朝鮮人の女が二人、板の兩端に乘つて飛び上がる遊戲です。此句は然うした朝鮮女の心に立入つて作つた句で、板踊をやめて居ると、自ら睡くなつた。そして杏の花は附近に咲いて居た。と言ふ句です。夏子氏の句風は、兎に角自由奔放です。舞踊家が舞臺で自由に踊るやうな句風です。女史の今後に躊躇も遠慮もあつてはなりません。伸びる處まで伸びて行つて戴きたい。

病妹(一人五首)

鶴田島二二郎

◇腕の脈一張のうちに妹とわれと病みふすもあひ近よりて
◇手をのべて朋かん程におかれたる妹の腕よやせはてにけり
◇ほのあをき朝の光に妹の息をかそけくききつつもとな
◇肺院の庭にむれとぶ赤とんぼ相ふれ飛べば羽音のさゆけさ
◇おのづからきはまれる心妹の病のけはしさ偲びつつあはれ

東西南北

▲燒夷彈で氣球爆擊　十月下旬閑院宮殿下所澤航空學校台臨の砌、本邦航空界最初の試みである燒夷彈を以て、繫留氣球を爆擊する所を御覽に供するに就て、其豫行を二十五日朝所澤ヶ原航空射擊學校で擧行した。

▲冒險極まる飛行曲藝　大膽な飛行技師として有名な米人ジョージ、ブラムマー氏は色々の冒險な飛行曲藝を有つてゐるが飛行機の翼上に立てた六呎の梯の上に飛行中逆立ちする事は同氏の決死的曲藝の一である。とは驚く。それが烈風中にもよく逆立の姿勢を維持すると云に至つては更に驚かざるを得ない。

創立二十週年

大日本國民中學會

燈火親しむ可きの秋は來れり 前途有爲の青年は本會中學講義錄に依りて立身成功の基礎を造れ

◎第卅八回新學期開講 廿週年記念大特典提供 入會の好機は今也 ◎見本無代進呈

東京神田駿河臺 大日本國民中學會 振替東京一三〇〇〇番 電話神田三三〇〇四番

豫約御注文を募る

本年の冬服 御誂は品質本位の獨逸屋を御勧め申上候 馬克相場も今はドン底

獨逸製本駱駝 純絹サテン總裏
ドンビ 四十八圓
オーバ 四十三圓
正紺サージ三ツ揃 セビロ 四十五圓
(何レモ既製品ニ非ラズ)
[地方は見本贈呈す]

大阪市西區九條通三丁目 マツヤ洋服本店 電話西一九〇四 振替大阪一七六二〇
支店 青島 濟南

赤い鳥

十月號 ▼童話、童謡、少年劇 ▼兒童音樂の最高權威

▼母(童話)……鈴木三重吉
▼月夜の稻扱ぎ(童謡)……北原白秋
▼ひかり(童謡)……清水良雄
▼虫の音樂(兒童音樂)……內田亨
▼瓶割猪之吉(童話)……水島爾保布
▼旅人と子供(少年劇)……楠山正雄
▼家鴨の嘴(童謡)……北原白秋
▼たぬき(童話)……鈴木三重吉
▼汽車(自由畫)……山本鼎
▼ほくち箱(少年劇)……小山內薰
▼揺籠のうた(作曲)……草川信
▼アルミニウム(兒童科學)……大國竹三郎
▼ネヂの話(兒童科學)……水野靜雄
▼我儘太郎(童話)……宇野浩二
▼日本を(童話)……鈴木三重吉

東京市外高田町目白 赤い鳥社發行 振替東京二九四壹六 送料共卅壹錢

職業

熟練日收三圓位 ◎說明書 專賣特許品 男女自由 宅机上出來 無休業品 永久貸製品買受 見本進呈 特約店大募集

大阪玉造井倚町電車通 豐國總本店

男子判任官 女子判任官

就職受驗希望者募集 最大速成講義錄出づ

小學卒業の者のみでもよろし、左記就職希望者は直に申込みあれ、尤速成に受驗力を養成す
◎男子判任官＝郵便書記、稅務署官吏、警部、看守長、鐵道書記、其他各官廳の判任文官に採用
◎女子判任官＝郵便局、遞信局を始め各官廳に近來多數採用
本講義錄は速成受驗講義で、出願の案內、年齡から合格後の進路、將來の見込、待遇等詳細に說明す
全部講義錄は速成四冊にて終了す會費は一冊一圓二十錢とし外へ送金の要なし、希望者はハガキにて至急申込あれ、入會したしと申込めば直に第一號を送り會費は後より郵便で取立す

東京赤坂丹後町九七 帝國受驗後援會

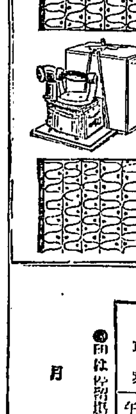
水車 唐箕 製造販賣 飯田工場 京城本町二ノ三 電話三八二九番

最新刊

廣川鐵城 橋の[illegible]り 一、三〇
岡田哲藏 知られざる傑作 二、二〇
金子白夢 體驗の步み 一、九〇
富田碎花 時代の手 二、〇〇
若山牧水 白梅集 一、六〇
萩原井泉水 ゲエテの言葉 一、九〇
佐藤繁彥 詩篇の宗敎 一、七〇
手島文倉 苦悶の轉廻 二、四〇
黑柳式ペン自習手本 九九 ペン商業用文習字帖四四 模範ペン習字手本三五 二八中等敎育ペン習字帖六二 女子ペン習字帖六六 實用ペン習字帖五五 ペン商用文習字帖六一 其他種々

京城 大阪屋號 本局電話 六八四、二〇八六

特許



一度より一度さ 手數が省け和洋服の御仕立なり皺のしがスラ〳〵と早く御運びになられる本器の效め御試し遊ばせ (目錄進呈)
○類似粗製品あり御注意な
賣捌店 全國到處有名金物店にあり

◎第二拾一回新學期開講會員募集 ◎一年卒業 ◎特典提供

漢學講義錄

◎文章軌範◎論語◎菜根譚◎作詩法◎作文法◎日本外史◎故事熟語◎其他十數課目
見本附會則 無代進呈
東京市本郷區千駄木町 振替東京一二二九四番 帝國漢學普及會

流山都 天八指南

京城旭町一ノ二 佐藤令山 ◎出張所 本町三丁目 ◎白井珍品堂 本町五丁目 ◎浪花町 [illegible] ◎[illegible]山 仁川宮町 [illegible]

皇室御用品 特製

サクラビール
ミヨシノサイダー

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社御納品

謄寫版界最高の權威

國際式謄寫機

京城日報代理部

特徵 舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり

附屬品 タイプライター原紙、インキ各色、毛筆原紙、鐵筆、鐵板其他附屬品一切

時は金なり寸刻を爭ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事を
カタログ御報次第送呈す

運轉手收入多大時ノ技手資格 每月一日十六日開始 何人も直に運轉せしめ實習料低廉卒業者免許證を取る設備あり 京城府黃金町三丁目

公認 生徒募集 入學無試驗 規則送呈 科語教授及校外生有

京城自動車學校

姉妹校 大阪自動車學校 [illegible]

滊車時刻改正

四呎八吋半ノ廣軌鐵道朝鮮京南鐵道株式會社線滊車發著時刻左ノ通リ改正致候

大正十一年十月一日ヨリ

月　日

朝鮮京南鐵道株式會社

南行

列車番號／驛名	天安 發	●毛山 發著	溫陽溫泉 發著	●五木 發著	●鶴城 發著	仙掌 發著	新禮院 發著	禮山 著	接續 京釜線列車時刻 天安著
(混)一	午前 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	釜山ヨリ 午前[illegible] 成歡ヨリ 午前[illegible] 釜山ヨリ 午前[illegible] 奉天ヨリ 午前[illegible]
(混)三	午後 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	成歡ヨリ 午前[illegible] 大田ヨリ 午前[illegible] 南大門ヨリ 午後[illegible]
(混)五	午後 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	南大門ヨリ 午後[illegible]

北行

列車番號／驛名	禮山 發	新禮院 發著	仙掌 發著	●鶴城 發著	●五木 發著	溫陽溫泉 發著	●毛山 發著	天安 著	接續 京釜線列車時刻 天安發
(混)二	午前 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	釜山行 午前[illegible] 大田行 午前[illegible] 釜山行 午前[illegible] 南大門行 午後[illegible]
(混)四	午後 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	大田行 午後[illegible] 成歡行 午後[illegible] 南大門行 午後[illegible]
(混)六	午後 [illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	奉天行 午後[illegible] 釜山行 午後[illegible] 釜山行 午後[illegible]

◉印は停留場

時間表

[illegible]

長春會議決裂と 內田外相聲明

撤兵方針には何等變更なし

西伯利の平和秩序の維持を熱望

【東京電報】內田外相は長春會議決裂に關し左の聲明をなしたり

長春會議の不成功に了りたるは帝國政府の最も遺憾とする所なりと雖も之が爲め帝國の撤兵方針には何等變更を來す事なく豫定の如く浦鹽其他大陸よりの撤兵は十月末迄に終了すべし唯北樺太に關しては從來數次聲明せる如く尼港事件の解決と同時に之が撤兵を行ふべく而も帝國政府は本件に關しても何等領土的意圖を包藏するものに非ざる事を茲に言明せんとす、帝國政府は對西伯利關係の協調を期し出來得る限り

寬容にして

當初より極めて明瞭なる諒解の下に齊多及莫斯科代表者と長春に會議せしめたり然るに同會議劈頭に於て帝國代表者は豫てゼノア及海牙に於て歐洲諸國の經驗せると同一の困難に逢着すべきを感得せり抑も帝國政府の欲する所は齊多政府との暫行協定に依り露國に對する不法の侵犯を防ぎ危險なる宣傳を終熄せしめ且西伯利に在住する內鮮人民を保護せんとするに在りしは政府の豫て屢次宣言したる所にして西伯利在留帝國臣民の私有財產權を承認せしめ通商其の他の營業行爲の自由を認めしむるは蓋し普通諸國政府との

條約に基き

居住營業の權利を有する萬餘の日本人の利益たるのみならず不幸なる西伯利諸國民の利益たるを信じたり而して帝國政府は齊多政府に於ても右の如き暫行協定の締結を欲したるものと信じ又樺太北半占領問題の討議は追つて彼の帝國領事をはじめ七百餘の帝國臣民が殘忍なる殺戮の厄に遭ひたる所謂尼港問題解決の際に讓るべき旨は齊多政府に於ても疾に諒解せる次第なりと確信せり特に帝國政府は從來の聲明に基き露國に西伯利撤兵を決し着々之が實行に取かゝれり右に關しては在留日本人は勿論露國人諸團體より撤兵の結果西伯利の擾亂を來し各派の爭鬪延ては邦人に對する危害を誘致すべきを憂慮し撤兵の延期を請願し來る向もありたるが帝國政府は

此上駐兵を

繼け徒らに我政策に對する非難猜疑を招くを欲せず斷乎として撤兵を決行せる次第なり長春會議に於ては莫斯科政府は始めより齊多政府を無視するの態度をとりたり右莫斯科政府は歐羅に於ては終始私有財產權を否定し來りたるに省み帝國政府は長春會議に對する露國側の誠意につき疑ひを有し殊に製して實際上停止を協定するの意思ありや否やを疑はざるを得ざりき但今後の成行如何に拘はらず帝國政府は國民と共に深く露國民の窮狀に同情を寄すると共に西伯利に於て平和並に秩序の維持せられん事を切に希望するものなり

會議決裂は當然の成行

サガレン駐兵は勿論現狀維持

陸軍少將 林彌三吉氏談

【釜山電話】新任北京公使館附武官陸軍少將林彌三吉氏は二十八日朝釜山着十一時二十分發列車にて北行せるが鐵道ホテル休憩中氏は語る『長春會議も愈決裂を見る事になつた自分は過般一寸長春を視察したが其の時から今日の結果を免れざる事を豫想して居た右は露國代表が既に其の根本を誤つて居るので何處まで行つても圓滿に協調を遂げ得らるゝ筈はない我代表の

斷然たる

態度は大に推奬に値へすべきものと思ふ之れに反しヨツフエ代表は實に不誠意を極めてゐる要するに始めから步調の揃はなかつた同會議が今日の結果に終つたのは當然の成行といふべきである假りに同會議が成立を見るとしても極東露國の手に依つて果してどれだけ西伯利の秩序が維持さるゝか頗る疑問とせざるを得ぬ屈辱的讓步をしても之れが成立を望むの必要はあるまい之に依ふ武器の處分は既に

外務大臣

の聲明した通りで又サガレンの駐兵の如きも尼港事件の代償として當然現狀を持續すべきものと思ふ武人が政治を餘り多く語ると又二重外交などと騷がれるから此の邊で御免を蒙る』

ヨツフエ氏發熱四十度

【長春發電】ヨツフエ氏は出發前夜に發熱四十度に上り北京行を見合せ滿鐵醫院長本田博士の診療を受けたるが二十七日は稍良好なり

軍備縮小案可決

國際聯盟總會にて

【ゼネバ二十六日發電】國際聯盟總會は千九百二十三年を以て實施する左の軍備縮小案を可決したり

一、歐洲各國は各軍備豫算を千九百十三年同樣に制限すること

二、國際聯盟は各國の必要とする兵力を測り得るため兵隊の基本的標準を研究すること

三、曉年末開催の國際聯盟總會にて海軍協約並に軍器賣買に關する規定につき討議すること

四、各國航空兵力の必要程度の調査を續行すること

軍備制限順序決定

【ゼネバ二十六日發電】國際聯盟は軍備制限委員の軍備制限プログラムを決定[illegible]

五、サンチヤゴ會議にて決議せる汎米國諸國の軍備縮小を審議すること

六、軍備制限基本を調査すること

七、各國間に地方的保障條約の作成さるゝことを奬勵すること

朝鮮勸業會社成立

【元山】財界の大動搖以來元山に於ける[illegible]に至つた、現に毀業中[illegible]に於ける[illegible]

米海軍卿 海縮不能を憂ふ

【華盛頓二十六日發電】米海軍卿デンビー氏は聲明して曰く佛伊兩國が協約に批准する迄は米國は戰艦一隻と雖も減らす譯には行かず又近東の形勢急なる爲め海軍協約を締結するは海軍縮小計畫を變更するに至らざるやと思はると

希皇帝讓位不明

【雅典廿六日發電】希臘皇帝コンスタンチン讓位の報あるも未だ不明也

ジヨルジ親王卽位

【雅典二十七日發電】希臘皇帝コンスタンチン讓位しジヨルジ親王帝位に卽く旨を公式に發表されたり

露支會議準備交涉

【東京電報】露支通商會議は長春會議後開く事となり居れるが右は中東鐵道問題黑龍江航行權及び通商貿易開始等にて北京に於て目下勞農代表者と外交部間に準備交涉中なり開會期は十月中旬なるや不明なり

總督府本府 官制改正見合せか

地方官制 正稅關官制改正等提案

【東京電報】來年度豫算に關し[illegible]官制の改正は現內閣が豫算緊[illegible]整理實行に決したるより市來藏相は整理方針の決定する迄是等官制[illegible]の附議を中止すべしとの提議を爲し拓殖法制局にて審議を經れるもの若しくは審議中なる北海道廳官制改正、朝鮮總督府官制改正、樺太廳官制改正をはじめ其他の官制案は一時保留する事に決したるが其後一ケ月餘を經て整理方針決定したるより前記保留案の審議を復活し最近北海道廳官制改正の件、樺太廳臨時職員設置制改正の件に就き閣議の決定を見たるが唯北海道廳は急を要せざる職員の增加を見合せ原案の增加案を縮小せりと又朝鮮總督府は地方官制改正、臨時職員設置制改正等のみを提案し本府の官制改正は遂に見合す事に決したりと

近衛公研究會入會聲明

【東京電報】廿六日研究會に入會せる近衛文麿公は左の入會聲明を爲せり

一、政治的理想を實現する爲には多數と協力する必要あり

二、貴族院としては穩健中正の態度を執らざるべからず

三、公侯爵の超然たる態度を脫し政治的意義ある活動に出づる必要あること

總督府豫算に對しては 大藏省にても諒解

京城商品陳列所設置は今の所不明

有吉政務總監談

【下關特電】二十八日朝下關通過歸任の途に就きたる有吉政務總監は往訪記者に對して語る『日本赤十字社朝鮮本部總會に台臨の閑院宮殿下には十月七日京城御著の御豫定なるが今回の御渡鮮は三回目に渡らせらる(赤十字總裁としては二回目)殿下には日露戰爭當時平壤に御勤務あらせられし關係上今回の御渡鮮を機とし平壤に成らせらるゝ御豫定の處俄々同地に惡疫流行せしため御中止と相成りしは恐懼に堪へず殿下には御歸途滿洲に御立寄りに相成る趣き拜承す總督府來年度豫算に就きては大藏省にてはまだ具體的に査定を爲す迄には至らず而して總督府として削除の餘地なき編成をなしたるに對しては大藏省にても其の意を諒とせり補給金公債發行に關しても政府にてはまだ具體案あらざる模樣なるが要するに右は朝鮮開發上是非共必要なるを以て提案通り通過せしめたく期し居れり何れ近く總督或は和田財務局長東上する事となるべし次に京城商品陳列所設置の件も總督の歸任[illegible]如何になるや今の處判明せず』

物調局長會議

【東京電報】物價調節關係各省局長打合會議は二十七日午後二時より農商務省に開會

一、物價決定事項實施後各省に於ける實施經過の報告をなし更に第二次物調を審議す

一、日用必需品の關稅減免程度の調査

一、營業稅減免に依る物價下落程度の調査

一、不當販賣取締法の適用如何の各項に付き審議し午後六時散會す

內村院長博士決定

【東京電報】福岡九州大學醫學部にては二十六日教授會を開き左記氏に學位を授與する事に決定したり

朝鮮平壤慈惠醫院長 陸軍一等軍醫正 內村安太郎

九州大學醫學部助手 諸岡[illegible]

醫學博士(各通)

後藤市長辭職か

【東京電報】後藤市長は愈辭職すべく(兩日中に辭表を提出する筈)

關東長官赴任

【東京發特電】關東長官伊集院彥吉男は高尾秘書官同伴二十八日午前九時三十分東京驛發特急列車にて赴任の途に就きたるが途中伊勢神宮に參拜すべしと當日東京驛見送り人には拓殖局長官阪本釤之助氏、赤池[illegible]氏、其他百名に達せり

京城府立圖書館使用條例

京城府立圖書館使用條例は今回左の通り定められたり

第一條 圖書館を使用する者に對し左の區別に依り閲覽料を徵收す但し十二歲未滿の兒童に對しては之を徵收せず

普通閲覽券 一回二錢

回數閲覽券 十回十五錢

閲覽券の有效期間は發行後六月とす

既納の閲覽料は之を還付せず

第二條 圖書を紛失汚損又は毀棄したる者に對しては同一の圖書若しくは相當の金額を以て之を賠償せしむ

第三條 圖書閲覽に關する規定及び館內揭示の事項に違背し若は係員の指示に從はざる者に對しては退館を命じ又は期間を定めて圖書の閲覽を拒絕することあるべし

食糧品審查

食糧品々評會開會日も愈々十月一日に切迫したるに付き中央試驗所長三山博士、清水總督府技師以下二十三名の審查員は二十八日早朝より事務所なる商品陳列館に集合し各品に付一々嚴密なる審查を開始したるが二十八日中に全部の審查を了し十月四日其結果を發表すると共に授賞式を行ふ筈

三線連絡運賃廢止に就て

久保京城管理局長談

明治四十四年十一月鴨綠江鐵橋の竣成は安奉線の改築と相俟つて鮮滿鐵道の連絡を完成し茲に

日滿間陸路交通

上一新紀元を開くことになつたのであるが其の結果旅客交通は着々として發達したるも貨物運輸に在りては此の新線路を利用するもの少く依然として不振の狀態を持續したのであつた爰に於て此の新線路を利用し日滿貨物の運送を容易ならしめ彼我貿易を助長發達せしむる爲日本內地と南滿洲主要地間に發着する主要貨物の運賃を低減する必要あるを認め日本の國有鐵道、朝鮮鐵道、南滿洲鐵道の三鐵道で大正二年三月同十一月、三年三、

四月の三回協議

を經て大正三年五月より內地發安東經由の滿洲着綿糸布外十一品に對して三鐵道が各其の運賃を低減したる直通運賃を實施することゝなつたのである是所謂三線連絡運賃なるものである而して大正三年六月より實施せられたる安東に於ける陸路關稅三分の一減が此の運賃と相俟つて內地安東間の貿易に大關係のあつたことは無論である次いで大正五年十一月に本運賃を擴張して內地發安東經由の金物外十九品種と滿洲發雜穀外四品を追加し爾來相當の成果を擧げたのである大正八年十一月に至り

經濟の狀勢に

鑑み三線連絡運賃の相當整理の必要に迫られ利用の少き品種を削除し內地發は綿糸布外十品種滿洲發は雜穀、豚骨の二種とし各線の運賃は急激の引上げを避け日鮮線三割朝鮮線七割乃至八割滿鐵線三割引として大正九年一月より實施し來つたのである然るに是より先本運賃は滿洲に於ける列國通商の機會均等主義に反すると云ふ理由の下に屢々外國の抗議を受けた我政府は本運賃存續の當否を國交に及ぼす影響を慮り昨年の華府會議に於て之が撤廢を聲明せられたのである三線連絡運賃が機會均等に反すると云ふ意味は

三線連絡運賃中

安奉線の運賃を地方運賃より一層低減してあるを謂ふのである偶々滿洲に於ては來る十月一日より安奉線特定運賃を低減(大連經由と同率)することゝなりたるに付之を機として今回三線連絡運賃は此の際安東並に大連經由共之を統一することに改めたるのである然し之が廢止の爲め從來貨物は現行の省線朝鮮線特定運賃に依る[illegible]

之を緩和する爲

省線內は現在の三線連絡の運賃に依り朝鮮線は十月一日より低減する安東線經由の貨物に對し[illegible]に付いては大阪神戶間[illegible]であるが十一錢の引上げとなり安東經由四錢五厘は朝鮮線に加へざれば兩者殘りの十[illegible]四錢五厘の引上げとなるを以て殘りの十[illegible]錢の引上げとなり[illegible]、路の權衡を失するに依り之を朝鮮線に加へ全鮮に於て大連經由との

均衡を失せざる

〔標取極〕めたのである改正運賃は別に發表せらるゝが要之三線連絡運賃は來る十月限り廢止せられ其の廢止に伴ふ不便は省線及朝鮮線に於て新に特定運賃を設け之に代へて調節することになり大體に於て從來に比し大なる變更は生ぜない譯である

東亞莨の近況

東亞煙草會社は十月末を以て當期決算期を〆切るべきが內部革新以來[illegible]

次第に良好に向ひ去る五月十五日を以て豫算閉鎖のため總督府より回付されし八百六十萬圓は鮮銀、殖銀、第一、百三十、興業等十一行の債務千四百餘萬圓の內入として辨濟し更に殖銀行に對しては葉煙草を擔保として公正證書を差入れ置きしため全部辨濟し今は債務を負へる銀行は十となり餘す所四百五十萬圓にして最近總督府專賣局に百五十萬圓の葉煙草を賣込み之れも亦債務の辨濟に充て殘す所は三百萬圓となる譯にして別に大藏省專賣局に對し五十萬圓の葉煙草を賣り込むべきが之は滿洲方面の事業經營に充て前記銀行債務三百萬圓は二十年間の年賦で整理交涉中の由なり而して現任社長南新吾氏は美濃部鮮銀總裁の義弟にして日魯漁業社長を兼ね辣腕家にて取締役岡田虎輔氏と共に東京に在りて着々改革に努めつゝあり整理の結果事務員の如き三分の一に減じ支店出張所の數も減じ今期は相當の收益ありしが殘損補塡に充て當分利益配當はなさず朝鮮に在る同社株式は主として新株にして總數十四萬株中十萬株は既に朝鮮にあり即ち八割は既に朝鮮に有し將來拂込を追徵するとせば八割は朝鮮の資金を以てせざるべからざる狀態にあり重役は拂込をなさざるやう努めて整理に意を致しつゝありと

歐米を視察して【下】

赤化思想が全世界を風靡しつゝあるかの如く考ふるは大なる間違ひ

總督府內務局長 大塚常三郎氏談

赤化思想が全世界を風靡しつゝあるかの如く考へてあるのは大きな間違ひである、或る理論を中心として

一部の無謀なる

過激者が此の種の思想を鼓吹し世界をして赤化の巷とすべく盛極の運動をなしつゝあることは云ふ迄もなき事實に相違ない、然し斯くの如き思想をして赤化の世界に現代の世界民が之を受け容れつゝあるであらう乎、本家本元の露西亞に於てすら之れを呪ひこそすれ歡迎する者は一部の野心家を除く外殆ど皆無なりと云ふも差支ないのである、然るに赤色露國に於ける慘憺なる實例を見せつけられた世界が如何に血迷つて此の思想を受け容れ再び

思想に國境を設

けずに人の悲慘を繰返さんやである、如何にも共産主義や赤化思想が全世界を風靡して居る者がないから解放されてゐるのであつて赤色露國の隣接諸國が之を解放すればする程如何に共産思想が忌まれつゝあるかを明かに裏切するものだと云へやう露に隣接國の近國に於ての共產政府を建設した者の二三あつたのは事實である然し何れも三日天下で各政府とも慘めなる潰滅を繰返したに過ぎなかつた、米國へ渡つて感じたのは相變らず排日の盛な事である太平洋岸に臨した地方では全く此の際を聞かなかつたが一度太平洋岸に臨した

加州方面に足を

入れると耳も聾せんばかり喧騷を聞くのである、米國々內の事情に就ては觸るゝ事を省略するが過去一箇年の旅行中に於て最も適切に感じた事は日本人は今少し眞面目であり勤勉努力して行かないと軈て世界の競爭の中に打ち果つべき將來を招きはしまいかと一般努力すべきは實に今であると云ふ事であつた

罐詰並に鹽干魚利用に就て(承前)

郡水產課長談

鮭鱒は極めて不味い鹽物でさへ百匁三十五錢乃至四十錢であるのに罐詰は百匁のものが僅に三十錢で買ふことが出來る又鮪なども朝鮮では

中々手に入らぬ

が之を罐詰にした罐詰は內地から澤山來るが一個二十五錢位で買へるのである最近總督府では試みに鰤の罐詰の新聞廣告をやつて見たが原料新鮮、肉容[illegible]總督府で用ひた價格は市中の三割減位であつたので一時に注文が殺到すると云ふ有樣で鰤罐詰は忽ち品切となつた而し今からは秋鯖の時期に入るから安いものが買へ樣と思ふ罐詰の使用上に付いて注意すべきことは第一に罐の膨れたるもの又は凹みたるもの又は膨れ無くとも指先で一寸敲いて見て濁音を發するものは買はぬが宜しい第二に罐の蓋に製造者の記號を打拔いて有るものは

其の品物に對し

製造者が責任を持つて居るのであるから記號の無いものに比すれば信用の程度が高いと見て差支がない第三には近來は皆罐の『レツテル』に中味の肉容を記入してあるから値段と內容とを比較して買ふべきで如何に値段が安くとも目方が少ければ結局割高のものを買ふ樣な場合が勘くない以上三點に注意すれば安心して買入ることが出來る次に鹽干魚即ち『鹽モノ』『ヒモノ』などであるが之も餘り重要せられて居らぬが例へば鯖、鯵、鰯、鰈等は何れも百匁以上の年魚類があるから

安價で手に入る

し又貯藏に適し一般家庭向として相當の分もある、只口に馴れない間は一寸鼻につくがだんだん食べて居る中にうまくなつて來る現に自分も鯖などを馬鹿にして居たが鯖鰺を燒いて茶漬の中へ叩き込んで能く噛みしめると中々味のあるものであることを知つた序に云つて置くが朝鮮で三大魚族の一と云はれ明太魚石首魚なども從來內地人は餘り食用に供しない樣だが之等も料理法に依つては中々捨てたものではない現に殖產局食堂で石首魚の試食をやつて見たが吸物燒物などには持つて來いである又[illegible]なども家庭では中々內地人間にも賞行[illegible]がよい

九州あたりでは

盛んに鯵の代用にして居る之を刺身にして鯵の代用にしたと云ふことである何時迄もやれ鯛の吸物だのやれ鮪の刺身だのと云ふて居るべき時ではないだらうではないか之等高價品も必要ではあるけれども之と共に安價品をも食ふ習慣をつけねばならぬ尤も京城あたりの魚屋は一般に安價品を持つて來ない之は運賃等の關係上高價品に比し利益が少ないからどうしても商店などが仕入を手控へると云ふことになるのであるらしい、だから今回各市場をして安價品殊に鮮魚ものを澤山に入れさして隅々迄も魚肉の需要に應ずること出來る樣に注意することになつたのである

一方鐵道運賃も

從來より低下され二錢五分も此の十月一日から安くされるのであるからこれからは安く魚が食へる譯である要するに今迄鯛や鮪を三度食つて居た所を一度に減らして、あとの二度は鰯、鯖、干魚其の他の安價品で間に合せると云ふことにすれば茲に始めて需給價格の低下が出來ることになり又從つて物價は自然に調節されてゆくわけであると思ふ(完)

蔬菜魚肉鳥獸肉類の 價格調節に關し

―殖產局長の通牒―

總督府にては嚮に物價調節に關し十四項目を發表したるが右の內蔬菜魚類、鳥獸肉類、鷄卵等の價格調節に關し差當りの實行方法として殖產局長は本月二十六日各道知事に對し左記の各項を通牒せり

一般物價を調節し民衆生活の安定を得しむるには刻下緊要の事項に有之貴道に於ても夫々御計畫相成居候事と存候處日常必需品中蔬菜魚類肉類鷄卵等は一般消費者に於て購入する場合其價格概して高率にして特に都會地に於て其甚しきものあるやに被認候而して之が原因多々可有之も供給不足と中間商人の多數介在する事とは其主なるものなるべく是等商人中には不當の利益を壟斷するものも少からざるが如く被存候に付ては此際主なる都會地等に於て中央市場を設置し需要供給並に價格の調節を圖るは最も適切なる施設と存候も財政其他の事情は今遽かに之が施設を許さゞるものあるべきにより地方の狀況に鑑み差當り大略左記の要求に策應する樣御措置相成度依命及通牒候也

一、生產者及消費者の組合及市場の設置を奬勵する事

中間商人の介在を減少する爲め生產者及消費者に對し販賣組合又は購買組合の組織を奬勵すると共に一面には都會地の市場を適當に設置し且市場の取締を嚴にする等の方法を講ずる事

二、貯藏庫冷藏庫又は貯氷庫の設置利用を奬勵する事

蔬菜魚類、肉類等の需給を圓滑にし價格の變動を防止し中間商人の買占めを防ぐ爲め道府郡面又は組合等に於て市場及生產地に貯藏庫冷藏庫を設置し主要なる漁獲根據地に個人又は組合をして貯氷庫を建設せしめ之を生產者及漁業者をして利用せしむる事

三、前項倉庫の設置利用に關し低利資金の融通を圖る事

前項貯藏庫冷藏庫貯氷庫等を設置する者は個人に於て設置せしむとするときは勢ひ其の資金の融通に困難を感ずべく又貯藏庫冷藏庫等を利用する者に對しては貯藏品に對し資金の途を講ずるに非ざれば其利用の徹底を期し難かるべきに付是等資金は貯藏品に對し殖產銀行金融組合等より成る可く低利資金の融通を爲す樣斡旋する事

四、漁業組合の直接出荷を奬勵する事

漁獲物の運搬に勞力と經費を要する爲め漁業組合をして組合員の漁獲物の共同販賣を行はしめ之が運搬に[illegible]

五、魚市場をして取扱漁類の撰擇を爲さしめざる事

魚市場にして其の地特に都會地の魚市場をして鮮魚、鹽干魚の高價なるもののみならず鯖、鰯、其他廉價魚の如き廉價品の取扱ひを爲さしむる事

六、蔬菜等の自給を圖る事

蔬菜類等の自給を圖り生活費の節約を期する爲め自宅に空地ある者に對しては努めて蔬菜類の栽培及家禽の飼育を奬勵する事

撤兵後船舶部が 遞信局に移管さるゝとの噂は 飛んだ間違ひ

西伯利撤兵後は從來日本軍隊で使用して居た船舶部が一切遞信局に移管さるゝとの噂を耳にしたので竹內遞信局長に質して見るとそれは大變な見當違ひである假令遞信局に移管しても分り切つた事ではないか浦鹽の仕事を關東で引受けるといふ樣な法外なことがあるべき筈のものでない一體どこから割出してそんな勘違ひの噂を廣めたものであらうか此間或る人に聞くと或は西伯利撤兵後は今まで浦鹽方面に碎氷船が使用されて居た序に浦鹽方面に開いてゐる局の命令航路は困つたと語つたのが何かの間違ひで誤傳されたものかも知れぬと云つて居た

糖價當分保合か

朝鮮に於ける砂糖價格は內地の大勢に押され目下保合狀態なるが最近に至り支那方面とは商談時々の成立を見つゝあるも銀相場下落の爲め發展し得ず此の方面に大なる活動は望み難しと雖も銀相場が立直ると共に支那市場への輸出再び活況を呈するに至らば糖價も節季上相當の效果あるべし市價は目下精製先物內地二十四圓五十錢京城渡二十四圓八十錢、分蜜糖內地十四圓三十錢京城渡十四圓六十錢にて當分大なる變動はなかるべしと當業者は語れり

府協議會續開

京城府協議會は二十七日午後三時より總督府出席者十七名にて特別會計水道の歲入出追加豫算即ち歲入に於て給水料及事務費納付金にて四萬一千三百五十圓を增加し歲出に於て給水工費にて三萬八千餘圓事務費にて二千五百圓增加の件は原案の通り可決午後四時閉會せるが給水工事の增加は昨年肥料の移動の如く給水人口の增加及地下水の利用に關する調査にして既に實施調査を開始し曙光を認めしものを斷ち難し[illegible]二個を設け擴張の調査を續行する譯なるが同地方は地下二十五尺にして約二十尺の砂層あり成功の上は沈澱池及濾過池を省略するを得べく水道の設備と維持費の節約を得べく多大の利便あるものなりと

告示百二十號改正

二十九日總督府告示第百二十號(煙草元賣捌人及小賣人指定の件)中左の如く改正する旨告示せらる

別表(第二號)中『慶尙南道金海郡』の下に『下界面』を加ふ

食品評會會期延長

京城商品陳列所に於て開催する食糧品評會は十月一日より七日迄の豫定なりしが全鮮赤十字社大會が[illegible]京城に於て開催さるゝ事となり[illegible]集する赤十字社員に參觀の機會を與へ得ざるは品評會の趣旨より見るも遺憾につき會期を一日延長し八日は特に團體の觀覽に供し赤十字大會參列者參觀の便を計るべしとの事なり尚京畿道京城府等にては此機を利用せんとし最も安價なる文化的生活方法を宣傳せんとし日用食物の調理方、健康增進に要する[illegible]より極めて簡易なる說明をすべく苦心中なり尚京城近郊外の產地より來る果物蔬菜は非常の廉價にて販賣する由

移輸出入小包郵便

遞信局の調査に依れば本年八月中の移輸出入小包郵便物は移輸出二萬二千三百八十八個移輸入七萬三千三百九十八個にしてこれを前年同期に比すれば移輸出に於て八步九厘移輸入に於て一割の增加を示せりと

監督課長主任打合

遞信局にては十月三日より三日間京城、釜山、元山、平壤各郵便局監督課長及各郵便局監督主任を召集し事務の打合會を開くことに決定せりと

成城校友會組織

今回京城在住の成城學校出身者が相謀り成城校友會なるものを組織し二十三日午後四時より漢江に船を浮べ第一回發會式を擧行したるが今回は民間に在る同士のみの會合にて大體の趣旨に就て協議せるのみなるが今後は武官文官全部會合し昔の腕白時代を語り若返ると同時に互に團結的親睦の修養を計ることゝする意氣込みなるが二十三日會合せしは明治二十年代に出でし大正土地建物會社專務取締役赤荻與三郞氏及同卅年代に出た豫備役陸軍步兵少佐君島健一氏朝鮮殖產銀行總裁秘書課長谷部平氏同監察課三浦次氏總督府統計課大內暢三氏京城銀行內田榮好氏京日西砂秀雄氏等なりと因に同校出身にして京城在住の人は京城日報社販賣部內成城校友會宛一報ありたしと

千葉了氏歸任

外遊中なりし總督府事務官千葉了氏は二十九日午後七時五十分着列車にて歸任の筈

大西參事官着任

新任總督府參事官大西一郎氏は廿八日午後七時五十分南大門驛着入城着任せり

池內博士の講演

二十九日午後三時より總督府第二會議室に於いて東大助教授文學博士池內宏氏の『咸興方面に於ける李朝時代並に高麗時代の遺蹟に就て』の講演ある筈

人事消息

▲谷林正敏氏(軍醫部長) 會計檢查並に視察の爲め二十七日江原道へ出張

▲池永末計正 飛行第六大隊の改築工事及新義州憲兵隊新築工事調査のため出張中二十八日歸著

▲城谷軍技師 釜山憲兵隊宿舍修繕及同地建物調査の爲め十月三日出張六日歸着の豫定

▲金國師範學校長[illegible] 二十八日夜十一時發奉天に向け出發

▲池田文學博士 二十八日朝滿洲より入城朝鮮ホテルへ

▲久保田賴次氏(鮮銀營業部支配人) 二十八日夜入城

▲中山佐市氏(代議士) 同上

▲長谷場純敬氏(代議士) 同上

▲三浦謹之助氏(醫學博士) 同上

▲長尾折三氏(醫學博士) 同上

▲田中[illegible]博士(九州帝國大學教授) 朝鮮に於ける農業狀態視察の爲め二十七日入城十月一日南大門發北鮮一帶の視察を爲し一旦歸城の後南鮮に出張する筈

法務局長一行動靜

[illegible]

仁川貯金宣傳活寫

[illegible]

父 中野勝子儀病氣ノ爲神戶市外西須磨ノ實家ニ於テ療養中ノ處養生不相叶二十六日午前七時永眠致候ニ付此段謹告候也
大正十一年九月二十七日
追而葬儀ハ來ル三十日[illegible]ニ於テ執行可致候
男 龍山滿鐵社宅二十一號 剛平
同 [illegible]
親族 石川眞一 大內[illegible]
友人總代 [illegible]

京日案內

株券 金融 自九時至五時

店員 募集年齡二十歲前後の[illegible]

恩給 年金退職料扶助料公債及び軍事賜金保管通帳者立替及び買入レ 仁川屋本店 京城古市町三丁目 證券部

配達 人(朝鮮人)至急入用希望者は本人來談あれ 永樂町二丁目(商品陳列館通り) 京城新聞社

觀相 石龍子先生直傳 從五位勲五等 酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

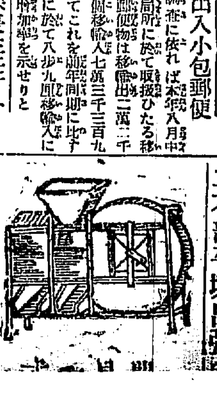
金融 官吏銀行會社員の方に限り秘密低利貸 京城本町四ノ一四〇本能寺の通 電話本局九三七九二番

看護 婦及見習看護婦を募集す希望者は本人來談あれ 京城旭町一丁目四番地 鹿崎病院 電話本局二七三六番

採用 高級社員 女事務員 採用す 希望者は本人來談あれ 京城永樂町二丁目 [illegible]株式會社

內科 小兒科 高木醫院 仁川仲町 電話[illegible]

大田郵便局前東入 安藤農具店



土木部平壤出張所 [illegible]大正十一年九月二十[illegible]日以降ノ期日ニ於テ見ラルベシ

土木部平壤出張所 [illegible]大正十一年九月二十[illegible]日以降ノ期日ニ於テ見ラルベシ

法人登記公告 淮陽金融組合(變更) [illegible] 京城地方法院淮陽出張所

滿鮮商議聯合大會議案（二）

議案第二號（京城商業會議所提出）在滿洲朝鮮人に對し精神的教化の普及並に經濟的保護施設に關し要望の件

右は大正九年十月奉天に開催の第三回本聯合會の決議に依り建議せる處なるも未だ其の希望を達せざるにより茲に重ねて要望せんとす

議案第三號（鎭南浦商業會議所提出）火災保險會社聯合協會に對し左記事項を要望するの件

（イ）一般火災保險料率を輕減する事

（ロ）硝子類組以て荷造充分なるものは普通品扱とする事

理由 現在は火災保險會社の聯合協定による保險料率は協定前の保險狀態に比し及現に協定に加入せざる火災保險會社の狀況より察するも相當引下げ得べき餘地あるものと認めらる今や國民生活の改善、節約は我が國是とも稱すべき時代なるを以て保險會社も此の際相當保險率の引下を斷行すべき適當なる時機なりと信ず尚保險物件中硝子類は危險品として取扱はれつゝあるも組以て適當なる荷造を施したるものは毫も危險なる處なし殊に綿花及び綿絲は近時商品として重要なる地位を占むるに至りたるを以て絲類及綿花と同樣に危險品より除外せられ度し是本案を提出する所以なり

議案第四號（木浦商業會議所提出）茶代廢止旅館の指定を滿鐵に要望の件

（理由）國民節約生活改善の聲喧しき現時に於て旅館の茶代は時代の要求に逆行するものなり之が廢止實行の先驅として南滿洲鐵道株式會社は鮮滿樞要地に於て適當の旅館者と協約し茶代廢止旅館を指定せられん事を要望す

議案第五號（長崎商業會議所提出）滿鮮航路開始要望の件

（理由）歐米大戰以後海運航路の發達は洋の東西を問はず一般に普及し來り產業貿易の進展助長と相待ちて運輸機關の發達を遂げ交通を敏活ならしめたるは今更論を俟ざる處なり然るに我長崎港は日滿貿易の中樞たる大連安東及び朝鮮諸港との運輸機關を缺ぎ交通の便なく交易を阻礙し貿易の圓滑を缺くに至る斯の如きは滿鮮貿易の前途に增加の趨勢あるを思ひ全力を擧げんとする長崎貿易業者の憂ふる處にあらず是彼我貿易の發展の爲め此の航路特設を提唱する所以なり抑も長崎大連間の輸出入貿易は年々巨額に達し大正八年に於ては六百九十九萬五千七百圓を算し同九年には六百五十四萬六百圓に達し大正十年度に於ては銀塊相場の變動と財界動搖によると雖も尚二百六十六萬二千八百圓を算出するに至れり外國貿易中英國及び英領印度を凌ぎ正に支那貿易中全額に比肩せんとする狀態にあり且つ多獅島築港完成の曉は更に安東より木材柞蠶絲、豆粕及び雜穀類等の輸入增加を見るべく其他釜山木浦等の諸港あるを以て滿鮮定期航路の必要を認むるや敢て贅說を俟たざる所なり現今にありては彼我定期航路の便を有せざるが爲に高率の運賃に甘んじ多く殊に朝鮮の如きは陸路門司を經由し鐵道の便に據るもの少からざるなり斯くの如きは啻に貿易者の不便不利たるのみならず、遂に彼我の交通聯絡を阻礙し產業の發達を阻挫せしむべし此際に當り南滿洲鐵道株式會社は社營の新航路を開始し滿鮮の兩地の貿易の進展を促進せしめ滿鮮と長崎との商取引の增加を計り益々彼我輸出入貿易を發達せしめられん事を要望する次第なり

廢墟と化した荒涼たる浦鹽の現狀
困窮のドン底に蠢く不逞の輩 悲慘を極めた露人の生活
元山警察署長 信田芳氏談

【元山】過般來責務を帶びて浦鹽に出張歸來した元山警察署長信田芳氏を其署長室に訪ふて感想談を叩けば『折柄の機會であつたけれ共生憎上陸第一日は日曜其の翌日は何か露西亞の祭日とかで兩日共全市門戸を閉して休業第三日は正午既に乘船と言ふ譯で十分に視察する事の出來なかつたのは遺憾である』と冒頭して語る『港に入港せむとして艦の上から見た浦鹽は大廈高樓櫛比して堂々たるものあり其の市街設備の雄大なるには少からず驚かされたが上陸して一步市街に入るや其壯麗は全く外觀の美に止まつて實際は想像以上に

衰退荒廢し て一種陰慘の氣漲るをさへ覺へ其の慘狀の餘りに甚だしいのに再び驚いた、現在の浦鹽は眞に死の街、寂滅の街である。何分時間が短かつた關係上表裏兩面からの視察は十分ではなかつたけれ共總督府出張所の好意に依り重要なる個所だけは案內して貰つたが、其の中でも特に感慨止み難きものは舊帝政の全盛時代に於ける兵營跡及び砲壘跡とであつた、兩者共に日露戰爭後彼が日本に對する復讐戰を夢みて國帑を惜まず建設經營したものであるが彼の宏大な兵營も歐洲大戰に際し駐在兵の歐洲に向つて出征した後は殆ど

空家同然と なり引き續き露國の動亂に遭ひ現在の露國となるに及んでは益々其の荒廢に任せて顧る者無く漸く崩れ落ち破れ屋根崩れて漸く其の殘骸を止むるのみ實に鬼哭啾々の感がある、更に砲壘廢滅の慘狀に至つては一層甚だしいものがある吾々の觀た第一砲壘の如きも大口徑砲十數門あり陸上砲臺を始め其他科學の粹を集め素晴らしい設備であるけれ共徒らに風雨に曝されて見る影も無く荒れ廢れ陸上砲臺の如きは狐狸ならぬ住所不定浮浪鮮人の巢窟と代り彼等浮浪鮮人の遊戲場となつて居る此の如きは子供の遊戲の跡の如く沿海州の夢の跡一種の感慨禁じ難きものがあつた、市中を散步した一時に依つても有力政府を失ひ斷然日本に棚上げで其の

去就に迷ひ 生業を失つた鮮人は如何に朝鮮疲弊して居るかと言ふ事も十分窺ひ知る事が出來た、多少餘裕ありと目されつゝある者の生活狀態を見るに其の服裝の如き時候相應のモノを身に着けて居る者は殆ど見當らず綻び破れた冬服を纏うて居る者あり夏服一枚を纏うて慄へて居る者あり餘裕ある者は既に斯の如き有樣で其他は推して知るべきである、故に彼等は今や既に赤白を論ぜず只一日も早く有力なる政府に依つて統一せられ其の生活の安定の保證せられむ事を要望して他念無い有樣である、轉じて鮮人の

不逞團策源地 と目されて居る新韓村の狀態も亦浦鹽と同じく立派な市街であるが一度足を踏み込んで見れば一層慘憺たるものである、同行の村醫部は或る鮮人の名を借りて同部落に一泊し具に實狀を視察したが同部落の語る處に依ると同所居住鮮人の生活狀態も亦頗る窮迫せるもので十圓二十圓位の金に一時にも逢はせざる有樣で何れも其の日〳〵の糊口に追はれて居る、住居の如きも一戶一軒を構へて居る者は殆ど絶無で多くは一棟に七、八の家族同居し慘憺たる生活をして居る、要するに孰れも同じく秋の夕暮れの感がシミ〴〵味はれる云々

つき研究中なりしが二十六日午後一時より府廳樓上に於て委員會を開き會の組織と規約案につき審議の結果左の通り決議せるが會員よりは入會金として金五十錢を徴收し維持會費としては年額三圓の會費を徴收する事となり尚當日も實行方法につきては種々の論議を見たるも之が起草に當り詳細は役員中の理事に委員を加へて實行方法を考究する事に略決定し午後三時過散會せるが規約及細則等の草案を了へ更に十月二日商業會議所にて創立總會を開き最後の決定を爲す事となれり

役員　會長一名、副會長一名、評議員若干名、委員若干名、理事七名幹事二名

特別社員入會

【海州】日本赤十字社海州支部の勸誘で其後追々特別社員の申込み增加し來る狀況で二十五日迄の申込金額と社員は左の通りである

一百圓宛　海州李鳳夏、金秉春、廣洞面吳國東、海州安承億、劉恩乘、金泳澤、李承駿、吳世鉉、崔昌林、元炊成、金鴻亮、元明濟

二百圓宛　海州樋口甲子壽、竹內喜一茂、崔璟台、崔昌煥、韓泳瓚、柳禎奎煥、李昌彧、呂鵬煥、崔永毅、文梁根源、裵泰榮

南浦施設改善急務
高工學校の昇格は可能である
鎭南浦府尹談

【鎭南浦】時世の進運に伴ひ現下我鎭南浦に於て施設改善を要す可き事業は實に十指を屈するに遑なき次第であるが何分限りある府豫算を以てしては到底之等の事業を一時に完成せしむる事は不可能の事である、左れば其の豫算の許す範圍內に於て時勢の趨向に鑑み、緊急實施を要す可き事業を選つて居る、要は一般府民の期待に副ひたいと思つて居る、

最急を要す 可きは（一）鮮人町の市街地計畫である、內地人市街地に比し鮮人市街地は道路下水等とも不完全のものにして市區改正を要す可き點多いが現在に於て到底凡てを一時に施設する事は出來ぬから可及的速かに完成を期すべく急いで居る、（二）尚土木事業としては內地人市街地の舖裝改修と下水溝の改良も亦頗る急を要するものである、（三）若夫れ教育上の施設に至りては小學校の改築、女學校の充實及商工學校の昇格問題等就中最も緊要なるを信ずるのである現小學校の建物は數十年來增改築を加へたるものにして腐蝕甚しく到底久しきに耐へざるのみか內部暗く多く近視眼者を出し兒童教育上甚だ好ましからざるものあるを以て之が改築は急務中の急務に屬す、又女學校は其位置に於て決して不適當ならずと雖も小學校と地を接したる關係上小學兒童增加に伴ひ

校舍の增築 を欲せざる可からざる事情あるを以て遠からず他に移轉の必要あらんも何分經費多端の折柄とて恐らく之れを現狀の儘として可能だけ內部の充實を圖る方針である、即ち寄宿舍及雨天體操場の新設、教室の增築等最も急を要する施設である、尚府民の熱望せる商工學校昇格の如きは府民にして夫れ丈けの熱誠さへあれば決して至難なる事ではなからうと思ふ、無論平壤府でも既に研究の企てであるやに聞くも新に之れを設けるには

敷十萬圓の 經費を要する此際我南浦工業學校を昇格せしむる方が經濟なるやも知れず、左れば府民にして此の際多少の苦痛を忍び昇格に要する經費の一端を負擔せむか必ずや府民の期待に副ふ所あらん

生活改善協議

【釜山】釜山生活改善會にては既報の通り第一回協議會にて廿四名の委員を選び之が實行其他の具體方法にし

全鮮水產共進會
明年秋季釜山で開催

【釜山】明年度に於ける全鮮水產共進會を釜山に開催の目論見につき二十七日午後一時より關係當局並に當業者の協議會を府廳樓上に於て開催せるが一同意見の一致を見て開催に決したるが時期は秋季に於てし比較的大規模たらしむる計畫なるが如し

監獄移廳式擧行

【新義州】新義州監獄の廳舍其他の工事大體竣工を告げたるを以て本府より橫田法務局長、柿田監獄課長臨席の上二十六日午後二時より新廳舍樓上に於て其の移廳式を擧行したり先づ上野典獄開式の挨拶を述べ工事報告あり次で橫田法務局長、飯尾平北知事、王東鎭道評議員、本田府尹、多田道評議員等の祝辭あり式を終り玄關口に於て一同記念撮影をなし總て工場に於て立食の饗あり終つて相撲、擊劍及び徒步競走等の餘興ありて午後四時頃散會せり

木浦對道廳の感情問題一段落か
道廳の誠意を今後の事實に徵す 公職者は辭表を撤回せん

【木浦】佐々木全南內務部長は過般來紛糾せる木浦對道廳の感情疎隔事件に關し調停の爲め去る二十一日以來木浦に滯在し公職者及有志と會見諒解に努めつゝある由既報の如くなるが双方の交渉稍順調に向はんとする折柄某新聞に掲載せられたる木浦實業會の演說會にかこつけ全木浦殊に羽鳥議員諸氏を誹謗せる記事が道廳より出でたるものなりと傳へられて玆に又復形勢一變し道廳にして此の如き心理狀態にては如何に口頭を以て誠意を高調するも信用するに足らずとし再び物別れの形ちとなりしが四五の有志仲介となり極力融和に努め道廳よりも更に原田理事官來木し記事の出所に付辨明に努めたる結果二十六日に至り漸く事情判明し再び內務部長と會見するに至りしが結局道廳の誠意を今後の事實に徵する事とし仲介者の意見により公職者は辭表を撤回する事に略諒解纏りたる模樣なるがさしもに紛糾したる木浦の大問題もこれにて漸く解決せん曙光見えたるは木浦の爲め喜ぶ可き現象なりと

四等米徹底難
劣等品の觀念を抱く

【平壤】米豆檢查規則の改正と共に新に設けられし四等米に對する消費地たる京城仁川側に於て該米の品質なり資格に關し未だ徹底的に了解せざる傾向あり、殊に京城に向け三四等米混合した發送し來りたる由なるが、右は新設の四等米は寧ろ無檢の如く四等米は從來の不合格と三等玄米の分岐點たる『スベリ』の如き觀念を抱き居る模樣なり之は改正米穀規則の施行日尚淺き爲め充分の徹底を見ざると一面に於いて米穀の出廻り殆ど皆無にして一般の稱識に數日を要し劣なる爲め現品に對する徹底の充分ならざる等は從來の三等米以下の雜穀を撒かしめたる據大因なるが如し而して北鮮は之れに反するは勿論にして新設四等米は從來の三等玄米の二等品と等しきものにして、檢查當局は從來の三等、新設三等は從來の四等格上げしたる點にて聊も新設の四等米は極上位にあるものを除きたるものなるも一面に於いて乾燥物調製に於ても品質に於いて低下すべき筈なし、而も前期中消費地に於ける誤解は要するに今後出荷旺盛季に於いて徹底なく實地に就きて實驗さるべきにより自然了解し得べく期待されて居れり因に本年作の三四等步合豫想は三等米三分四等米七分の割にて出荷さるべく一般に觀測し居れり

水道共用栓撤廢反對運動

【元山】既報元山府水道課が本月末日を期して市內公設共用栓中十六箇所を撤廢整理すべきことに付いては其の後各方面より猛烈なる反對起り元山繁榮會の如きも其筆頭的見地より反對的口吻を漏らして居るが直接利害の影響を蒙る民間側の反對は特に激烈なるものあり現に元山里方面に於ては二十七日各町總代主職者及び有志多數集合し同問題に關する協議會を催し從前通り存置すべく府に上申する事に申合せ反對運動も漸く具體化し來り何れ一波瀾を免れざるべき狀態を釀成しつゝあると

右に付いて府當局は『公設共用栓の撤廢は苦痛を與ふるが如く單に料金上のみの問題ではない、其の根本は水其のもの節約に在るので元來水道は二萬人給水を目標とし現在人口を以て殆ど其の全水量を消費し盡さんとしつゝある有樣で斯くては將來府の發展に伴ひ水の需要者益々增加せんとするの趨勢を示しつゝある際誠に寒心に堪へざるものあり、是非とも共用栓の使用者に付いて撤廢すべき共用栓を整理し撤廢の必要あり漸く多くは聞き得べき筈なく全く差支なきやう配慮されて居る』云々と語つて居た

松島遊園開園
十一月一日から

【釜山】釜山松島遊園地株式會社にては創立以來各種の設備工事を急ぎつゝあつたが既に第一期工事として旅館棟、料理屋一棟、浴場一棟、料理屋三棟、住宅十棟、倉庫一棟の竣工も近づいたので愈十一月一日から一般に開業を開始する筈であるが從來松島に遊ぶものゝ最も不便を感じた交通の便を計る爲めには同社の手により松島間に定期自動車を運轉する事とし新造十二人乘の試運轉も濟んだので二十八日より三十錢均一を以て開業を開始する事となつたが更に第二期工事として海水浴場、動物園、水族館、運動場等の設備を進め海岸附近より通路の兩側に櫻花を植付け一大櫻花のトンネルを築き上ぐべき計畫である、冬期に對する施設として大に趣向を凝らす豫定あるのみならず遊覽一つ家の目論見ありそれが完成の曉は釜山に一大勝地を出現せしむる意氣込である

咸興高女開校式

【咸興】既報咸興公立實科高等女學校は愈十月一日開校の筈にて同日咸興小學校に於て開校式を擧行する筈にて目下着々準備中なりと（咸興）

地方集會

▲全州法院一行歡迎宴【群山】全州地方法院長津田萬吉氏同法院檢事正赤井義氏は群山地方法院支廳及群山警察署巡視の爲め二十五日午後五時來群したので宮館府尹、大澤商議會頭、北村署長、齋藤判事、下村檢事等發起となり同夜七時から群山公會堂で兩氏の歡迎宴を開催した官民有志數十名出席宮館府尹の歡迎の辭、津田法院長、赤井檢事正の謝辭があつて藤田群山商議員から群山法院支廳昇格問題に付て希望を述べ主客十二分の歡を盡し午後十時散會した因に一行は二十六日滞在法院警察の巡閲を終り二十七日午前歸任した

▲品評會打合會【大邱】來る十月十五日より三日間開催すべき大邱府主催の農產品々評會につき道廳と合同打合せ會を開き勞々成立の宴を三十日午後芳千閣にて主なる官民新聞記者等を招待するよし

釜山の本社活寫

【釜山】我社の第三回愛讀者慰安活動寫眞大會は豫定の通り二十六日午後七時より釜山國際館に於て開館と同時に忽ち大入滿員の盛況を呈し七時半觀覽の前に先づ全鮮自動車大會の實況より始め次第のプログラムに依り開會十時半盛況裡に閉會した

仁川秋季撮影大會

時　日　十月一日正午より

場　所　仁川飛浪里桑野氏別莊

同好者の參加を歡迎す＝會費不要

主　催　京城日報社仁川支局

後　援　仁川寫眞俱樂部

今日 午後七時より 江景 大正座
第三回讀者慰安巡回活動寫眞
三十日 午後七時より 裡里 裡里座

後援　總督府・學務局・慶尚北道・大邱中學・大邱府・馬山府

本社員入島柳紫氏辯士

教育實談『死の輝き』全四卷

其他　滑稽・活劇・實寫

釜山商店案內

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山辨天町（電話二三三番・振替京城一三九）

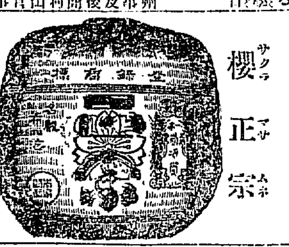
酒精・燒酎・醬油・西貢米・碎米・大豆・小豆・砂糖・麥粉・雜穀・食料品　福榮商會　釜山埋立新町

洋酒・罐詰・糖粉・官煙　釜山　あづまや　電話三五九番・振替京城三九九番　發行月刊

東京馬喰町二　櫻井大二郎商店製

●各地印刷所にあり

賣地廣告
（一）西大門通　四十間以上
（二）ベタ公園裏通　二十坪
（三）若松町十八番地
（四）黃金町三丁目分
（五）同　十丁目
（六）同　四丁目
（七）同三四丁目
（八）同一丁目
（九）三坂ッ
（十）…
右賣地御入用の方は…秋葉方へ

櫻正宗


櫻魂

醸造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣西宮
販賣元　山邑酒造株式會社京城支店　京城明治町二丁目

淋病は內服藥だけでは決して治らぬ

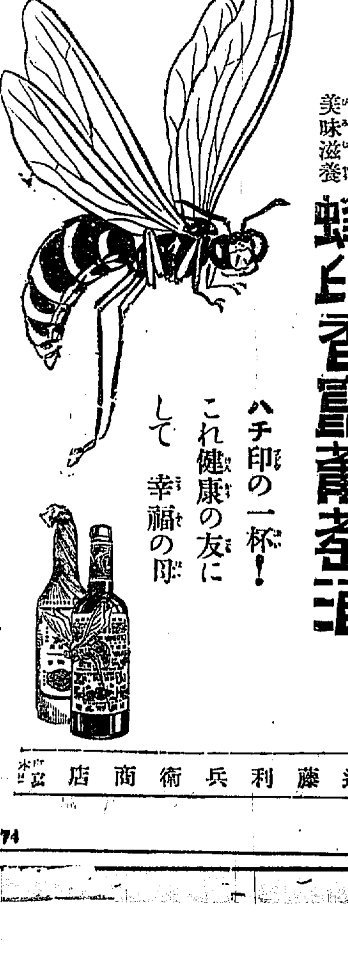
內服藥はうみといたみは止めるが淋菌を殺さない（淋菌は洗滌又は坐藥でのみ殺される）から內服藥のみによつてゐると急性は必らず慢性となり慢性は益々重症となつて內攻するに至る、確固たる事チヱコール說明書（淋病梅毒かんそ根治法）を熟讀せられよ、新聞名記入の事

チヱコール淋疾內服用（イ）十日分　二、五〇
チヱコール子宮病消渇內服用（ロ）十日分　二、五〇
チヱコール洗滌藥（ハ）百五十瓦　一、〇〇
チヱコール尿道坐藥急性用（ニ）十五個　〇、五〇
チヱコール尿道坐藥慢性用（ホ）廿五個　一、〇〇
チヱコール錠（婦人膣內挿入用）（ヘ）十錠　〇、八〇
チヱコール洗滌器（ト）一具　〇、五〇

▲急性淋はイ、ハ、ニ三種で全治す
▲慢性淋疾はイ、ハ、ホ三種で根治す
▲婦人の淋疾性內膜炎其他下腹部病腰痛こしけ等はロ、ハ、ヘ三藥で急速になほる
▲內服藥は止痛止痰力強き劇劑に更に六%の洗淡…
▲洗滌藥は…
▲坐藥は…

發賣元　大阪市備後町　東京市芝新堀　（振阪四六〇五七）（振東五三六四六）　高木商店藥品部

全市藥店にあり（發賣元直送當分送料不用）特約店　本町三北島、本町二古城、本町一山岸

品質本位　美味滋養
蜂印香竄葡萄酒
ハチ印の一杯！これ健康の友にして幸福の門

株式合資會社　近藤利兵衛商店

潜伏より出現へ

肉体の純新を穢す勿れ、花柳病を放擲せば刻々病毒の挑棐を見るのみか、骨肉爲めに腐蝕せられ果ては累を子孫に及ぼすべし。

吾人は驚くべき多數の人達が花柳病の爲に惱み苦しんで居るのを見る時、思はず憫然たらざるを得ぬ淋病や梅毒に苦しむ方は一刻も早く信用ある星製藥會社の藥を選んで速かに此の恐ろしき病毒を驅除し其の苦痛から逃れる事が急務である。

東洋第一の星製藥株式會社は國家的衞生の見地より下記の如き權威ある理想的治療藥の研究を完全して之れを發賣す。

淋病內服藥　ホシゴノール　五拾錢・一圓・二圓
梅毒內服藥　ホシサヨリン　五拾錢・一圓・二圓
淋病注入藥　ホシズルファミン　五拾錢・一圓

發賣元　星製藥株式會社

不思議な程よく働く 女性の變態心理〔二〕

一寸した感から悟示に掛る女がある

それから非常に暗示され易い婦人は、變態的の心の持主に多い、病氣であるといはれると直病氣になつたり、治ると云はれると直消えたやうに癒つたりすることがある、例へば醫者が左の腕が痺れて居ませうと云ふと、眞實に腕が痺れて了ふ、汽車や、電車などで大怪我をしたと思ふと手足が利かなくなつたり、感じが解らなくなつたりする、呪咀や祈禱も全くこの類で、お供水などと云つて神佛に供へた水を飲んだり塗つたりすると病氣が癒つたり、木や紙で摩すると病氣が癒るなどと云ふ樣なことは、皆この暗示の作用である、それで斯かる人は自然物事に輕信し易い爲めに種々の迷信を起したり、神佛に凝り固まつたりする樣なことがある、また人の病氣を眞似るやうなことがある、さういふ風で同じ樣な病氣が流行する。丁度病氣が傳染でもする樣に見えることがある。

◇　◇

此の樣に暗示にかゝるのは他人から云はれた時ばかりで無しに自分獨りの考へからも感じからも容易に暗示される神經病患者の側に行き傳染つたと思ふとまるで神經病患者の樣になつて仕舞ふ、顏色が青褪めて頭痛がして咳や痰が出て夜は寢られず食が更に進まぬ樣なことがある或る一例を云ふと曾て一婦人が姙娠したと思つたらそれが原因で下腹が膨れ出し月經が止まり乳房が大きくなつて摶ると乳汁が出る、醫者が診察してさへ立派な姙娠と間違つた程であつた斯ふ云ふやうに自分で臆病たとか、姙娠たとか固く信じて仕舞ふた擧句に自分の非常に信賴してゐる名醫の診察を受けて腫病でない姙娠でないと云はれると元氣が回復し又姙娠と思つた人は何時の間にか通常の身體になつて仕舞ふ、斯ういふやうに暗示され易い爲めに此の種の婦人は所謂精神療法でよく分るやうに云つて聞かせると病氣が案外容易に全治して仕舞ふのである。

◇　◇

催眠術に掛り易いのは全く暗示性の亢進に基くものである、他から眠れと命じたり又は自分でも眠らうと思ふと直眠つて仕舞ふ、催眠術に掛つて居る間は非常に暗示がよく利く何でも術者の意のやうになる、術者が手が動かぬと云へば動かぬ、針で刺しても痛くないといへばその通り痛くない、殊に催眠術に掛つてゐる間に云はれたこと命じられたことは醒めてから後でもさう信じて命じられた通りの事をやる。

◇　◇

病氣は何處にも無いと云はれるとすつかり癒つたやうになる痴鈍な婦人は盜みをせよ火を付けよなどゝ云はれてあると認めた後も云ひつけ通りにそんなことをやる、此種の婦人になると習慣的に短時の催眠術に掛つて居るやうなぼんやりとした狀態が時々起る樣なことがある。裁縫なども一生懸命にやつてゐる最中にふと一時ぼんやりして全然別人間になつて仕舞つて此の間やつたことは後から少しも覺えて居ないことがある、又夢に全く間違つたことを後から思ひ出し强盜されたとか强盜が入つたとかさう云ふやうに思つて警察へ訴へて出ることがある。

棚から牡丹餅の廣告に

欺かれて無駄な金を捨てるな

警察でも處分する事が出來ぬ 通信販賣業の內幕

集してより多くの金を儲けたいのは人情で誰しも好む所である、この弱點に付け込んで暴利を得る通信販賣業者は實に憎むべき奸物であるがこの奸商人にまんまと金をせしめられた愚な者達が自分の賤しい慾を棚に揚げて金をせしめられた恨みを晴らすのは未だ宜いが方向違ひの警察署に怒鳴り込んで來る者が多いので通信販賣業者を部內に有する警察署はホト／＼困り拔いて居る、暴利取締方法のない限り何うする事も出來ず實價二錢位のものを二百圓に賣却してもそれを警察の力で何うする事も出來ない、所轄署では決してそれを等閑に附してゐるのではなく事每に注意を與へて常に監視の眼を光らして居るが注意されても監視されても彼等通信業者は平氣の平左で依然全國の各新聞雜誌に廣告して巨利を占めて居る

今現に東京警視廳が全國の各警察に調査方を命じて居る通信販賣の呉服店の內容を見るに何れも長屋住ひの小さな家で多くは廣告郵便を利用して縮緬の兵兒帶が八圓五十錢でこれを買ひ求めた者に假等景品若くは一等景品に博多帶一筋進呈と云ふ半肉を揭げてさて金を送れば時價合はせて二圓內外の縮緬の兵兒帶と絹博多の使ひ用のない帶の樣なものを送つて後は知らぬ顏の半兵衞を極め込んで居る『瘦せる藥』云々郵券一圓送れば直ちに藥と說明書を送ると云つて代金を送れば何に利く事やら判らないものを送つて來る、

又必ず儲かる株式利殖法必ず立身出世する方法、申込み次第見本進呈、相場必勝法數萬の富も易々、來れ聞へ〇〇社斯うした廣告もよく考へて見ると實に馬鹿々々しいもので誰しも內容が判然する筈である、慾に目のない現代人が何うして親切に新聞雜誌に廣告してまで他人に金を儲けさして遣る者があるだらうか、又必ず立身出世する方法を敎へるお方が得體の知れぬ人物であるから笑はせる、醫者の中で懷中時計を買ふつもりで金を送つて玩具時計を買つたり男女の快藥この一點にあり後は言はぬが花、又は珍藏六枚一組六十錢若しくは一圓八十錢これを直に受けて代金を送つて見れば愚にもつかぬ小冊子（代價七八錢のもの）や醫者の小な女の寫眞六枚を買つた者や色を白くする藥を幾ら飲んでも一向効目のない藥を買つたり瘦る藥を飲み續けても利き目がないので不平たら／＼のものゝ多くある事は明かである、要は自分の頭で善惡可否を見分ける事であると一警察官は語つてゐた

久邇宮家御內宴

良子女王の御成婚に付久邇宮家にては二十七日午後五時から御內宴を催され各皇族を初め各大臣等御召しに預つた（東京電報）

川底から未發砲彈六拾個

二十五日夜尼ケ崎市庄下川の川底に長さ五吋の未發砲彈六十個沈下し居るを發見目下其の出所を取調べ中（大阪電報）

平壤のチブス 病毒全市に蔓延

平壤のチブスは依然猛威を逞うし二十七日の眞正患者約四百累計死亡三十餘人全治二十七人を示し全治率よりも死亡率が歩合を多くしてゐる、平壤署では血眼になりて活動中なるも人員不足で意の如くならず二十六日迄の豫防注射施行人員は八千四百人で隔離病舍も數日內に竣成する筈なれば近く患者を滿足せしめ得べきも病毒は今や平壤全市に蔓延し危險は刻々に迫つてゐる（平壤）

師範學校教諭が仲居から告訴さる

飲酒中足蹴にかけて

高知師範教諭（法制經濟）廣屋三郎（三〇）氏は同市玉水新地浮世樓娼妓福助（二三）に馴染をかさね二十五日夜登樓福助の座敷の明くまで別室で仲居山下マサ（三七）を相手に飲酒中醜態を演じた末同女を足蹴に掛けて氣絕せしめたのでマサは二十七日高知署へ告訴した（高知電報）

兩巡査の妻女も拳銃をとつて應戰

松井巡査は頭を打貫かれ乍ら奮戰 咸南不逞團襲擊詳報

既報＝咸南三水郡倘仁面倘城里に於ける不逞鮮人の駐在所襲擊の詳報を聽くに二十五日午前三時頃賊は駐在所を距る東北約三丁の電柱二本を斧にて切斷し通信の連絡を不能ならしめたる後三隊に分かれ午前五時駐在所の東、西、北の三方面より最初一發を試み駐在所員は賊の來襲を氣付くや五名の巡査は要處に據つて應戰し約三時間に亘り皆は死力を盡して防戰し遂に彈丸を射盡したので止む無く片平部長は獵銃に獵彈を以て應戰し片平、出司兩巡査の妻は拳銃を携へ之れ亦賊を目掛けて射擊し何れも必死の應戰を爲したが松井巡査は遂に頭部に一彈を喰りながらも尙も突進せむとして腹部右大腿部に更に銃創を蒙り二十六日正午に至り遂に絕命した、一方宿舍に休養中であつた高及李の兩巡査は賊の來襲に駐在所に馳せ付けたるも、入る能はず同所西手の民家を楯として賊の背後を邀擊し遂に退散させた賊は三十八名で二十二高五里より襲來せる馬賊なりしが負傷內兩巡査も負傷した（咸興）

俸給運搬警戒 持逃げに懲りて

師範學校の小使に職員の俸給一萬餘圓を持つ逃げされてから各署では非常に給料運搬に注意を拂ふ樣になり廿七、廿八兩日の各警察署の給料日には從來小使一人で受取つて來たものを巡査二名警戒のもとに俸給を運搬する事にした（東京電報）

歸朝以來―來客攻めて 洋行土産談も聞けぬ

大塚內務局長夫人

一年有餘の海外視察を了へて歸朝した大塚と共に二十五日夜歸城した大塚內務局長夫人を大和町坂手の官舍に訪れると長の月日を留守居の方のみに守られて何となく主なき宿の寂しさを秘めてゐたのが、今日は家の內外に明るい氣がさしてもとく〳〵丹山の幽境を慾にした住まひで四圍に咲き亂るゝ萩の花なども恰も待ち人歸り來りて落付いたのかの如く取次の女中さんの顏までが晴々として見える。

の局長夫人は幾分か旅行疲れの模樣であつたがそれでも大君が無事用務を了へ新知識者の榮譽を擔ふて歸朝された喜びで滿面にいひ知れぬ微笑を湛へて語られた

『昨年の春京城を出發しまして丁度一年半ぶりに歸つてまゐりましたが其間主人は例の飛脚旅行で歐米各地を經めぐり種々と異つた非常に新しい事なども見聞しましたでせうが私は其間は全く東京の實家にありて老たる親への仕へとかかれて東京に殘して過ごしてゐましたのでそれでなくても可なり引込思案たのが一層其度合を深うしました樣に感ぜられます。東京でも時局問題である物價調節は盛んですがそれに就ては未だ御婦人方の運動も些程にありませんが大體生活改善の方は隨分研究會でも開かれたんで々實行の域に向つてゐますので之れから私共も少し主人から諸外國視察談でもきいて其の方にも向ひたいと思ひますが歸朝以來來客といへども來客だとか宴會だなどとで土産談はおろか少しの落付く時もない樣な有樣でしたから幸ひ此方は自然の景を思ふさま取りこんだ靜かな住ひですのでこのみやげ談でもきいておいて＜改善をはかつて參りませう』

夫人の談は流石夫君思ひで歸はたへず無事歸朝の喜びに燃えてゐた（堀江記者）

◇秋の阿蘇より◇……【2】……多田數三

水の音に暮れる溫泉宿

阿蘇山の秋色は落合直文氏の『孝女白菊』で有名であるやうに、その麓の栃の木でさへも淸楚な風光に深々と行く水の音に、暮れ行く山合の源に影に、我懷ひを引いて一種凄艷な寂寥な感に迫られる。

毒を喰つた時 應急手當

母親の心得

〔內務省衞生局發表〕

幼稚園保姆を呼ぶと云ふ假定を置いてお話でですが先づ毒藥を食べた時はそれが毒だと氣づいたら直に吐かせて置く事です（親などの不注意から子供が誤つて毒藥を飲んだ時も、その毒藥にもいろ／＼ありますが矢張り此場合と同じ手當をして置きます）それには藥で吐かせるよりも口の中に深く指を入れて吐き出させる方がよろしい又その時多量の生湯い湯を飮まして置きそれから指を入れて吐かせることもあります、藥をもつて腸を洗つたり無理に下剤を用ゐたりするのはかへつて不安全です、それから毒犬や蝮蛇に咬まれた時は直に口の上の方を堅く縛つて創の周圍に懸して充分出血させます、もしそれが家の近くの出來事であり又は持合せがあれば吸角をかけて吸ひ出させるのが安全ですがそれがなくば水でよくよく含嗽した後に口で吸ひ出してもよいのです

◇今年流行の◇ 女の肩掛

丈が五尺もある

本年流行の肩掛けは若夫人令孃向きとも毛絲に綿絲を混合した編物レースで色合はトーパ、エンヂ、ローズ等である老人向きは黑繻子地モールで其の丈けは孰も長くなり本年は四尺五寸乃至五尺位で丁度帶や裾が隱れる位に長い值は二圓位である

岩下上告棄却

岩下淸周に對し大審院にて上告棄却の判決があつた（東京電報）

大極閣員捕はる

大極閣特務曹長平南江西郡內洞面八里生れ張鎭翊は大正九年七月以來暴徒林鎭福の下に於て軍事教育を受け中隊長として永柚外數名と共に冠岳より鮮內に入り軍資金の募集に從事中成川警察署興館に於て當地警察官と衝突し警官の爲めに同團員中の四名は銃殺されたが爾來其附近に出沒して軍資金の名の下に金員を强奪し隊員のみに分配しまってゐたが江西署員の手に逮捕され制令違反の下に平壤地方法院に送致された（平壤）

國際語講習會

京城エスペラント研究會主催の第三回エスペラント初步講習會は既報の如く十月五日より二箇月間（每週三回）京城圖書館で開催、文典（三上辰三郎）、科讀（中垣虎兒郎）、演讀（大山時雄）諸氏が擔任し初步より教授する由で會費は普及宣傳のため二箇月分（五十錢）を加へて二箇月分…希望者は京城府內…城エスペラント研究會に申し込まるべしと

橋本渡送さる

[illegible]

婦人と運動（中）

女學生庭球大會を控へて

審判員　宮木謙吉

凡そ我々の運動から興味と云ふ二字を除いたならば極めて無味乾燥なものであるが幸ひに競技又は試合は何に限らず一般に興味を感ずるものであります。

一體興味と云ふものは客觀的に浮ぶものと主觀的に感ずるものとがあつて即ち見て面白いものと自らやつて興味を覺えるものとの二つであります。

ボールは見て愉快なものであるに反し庭球はやつて面白いもので見て居る樣に愉快味の少いものであります、然るに體育養成の見地から是を觀ると積極的に自らやらなければ徹底といふことにはならない。庭球はこの意味に於ても遊戲中最も一般的に歡迎される運動かと思はれます。

庭球に對する興味、それは我々の永い間の經驗によると誠に興味津々と湧き出づるものでやればやる程無限の興味を感じ比較的永續的の運動と思ひます、初めの間は如何しても、ボールが打てない、それが二三日目にもなると思ひ掛もなく輕くボーンと音を立ててネットを越す……その時の愉快さ次第に上達の域に達し望み通りの球をコントロールし一度猛球を打ち出す時の快感。永い間の多忙に倦きて漸く周圍の山々の紅葉が解け初める頃から錦繡き初夏、清新なる樣な質夏、さては靜寂の晴れ亘つた秋空の下にラケットを心の限り打ち振る時の心地……樂に他に求め得られない一種の愉快さへ感ずる程で總て野外的な趣味はその終局を知らないものでありますそれに他の運動の如く激烈でなく時間自由になし得るのみでなく一家族內でも行ひ得るし又一チームとして堂々と對抗競技も出來るのであります。

趣味と運動……この二點に就いて近來庭球が男女の別なく頗る流行し隆盛を極めて來たのは全く運動に對する數個の結果と思ひます男子女子何れにも適したこの庭球を出來る丈け盛にし日本婦人の體育改良の第一歩として踐度い。

鳥取の暴風雨

鳥取地方は二十五日夜來天候一變し暴風雨となり折から漁中の漁船二十數艘は吹き流され內四艘の漁船一艘行衞不明となつた（米子電報）

仕立どきの セルとネル

霧吹きをして後に地のしが必要です

もうセルやネルの仕度に取かゝらねばなりません毛織物は元來縮み易いもので出來上つてから縮みますから仕立前に一度水に通して縮むだけ縮めると宜しいが時間がだと縮み過ぎる氣ひもあり後で縮が來て見苦しかつたりしますから矢張り火熨斗のが最も確實な方法でせう即ち淸水の霧を細かに吹いてアイロンを幾度かけるのです、でなければ濕布を被ひその上からアイロンをかけてから『火のし』をかけてもよろしい又仕立直しの節に洗濯して薄糊をつけるとピンとして着心地はよろしいが縫目が見苦しいものです。之れを直すにはベレン刷毛といふ塗料店等にある刷毛で輕く刷くとよくなります。メリンス、アルパカ、セルなどの薄地の物は一寸水に濡らしてから金巾を挾んで霧を充分吹いてパッチといふ位のアイロンを濕氣のスッカリ乾く迄充分にかけるのです、厚地物なら多少の水分は殘つてもよいが薄地は少しでも殘ると手に皺が寄るから注意せねばなりません、耳の釣つたのは矢張り白金巾の上から霧を耳にふいてアイロンをかけます中央の釣つたのは耳の樣に手輕には伸ばせませんから端を輪にして棒を通して強く引張りながら釣つてみる處へ霧をふいて白地なら天日色物は陰干にして仕立には下よりがつてから霧をふいてアイロンをかけるのです凡て霧ふきは前方を用ひるより口で吹く方が細かにふけます。

演藝案內

黃金町電話二〇一四番　中央館
廿七日より特撰映畫
○實寫　畫報　一日
○滑稽　ひよつこ狩　二卷
○新派　涙の後　全五卷　秋山十郎秋元菊彌一座新撮影
外の罪ひから思はぬ濡れ衣を被せられて涙の泉の涸れるまで泣いた後戀愛深き母の證言に濡れ衣は干されて將しき
○活劇　寃罪　全五卷　伊太利ロドルフォ社作
○悲劇　佐倉の曙　全五卷
○喜劇　故鄕を出でて　五卷
大猛虎　八卷（九、十、十一、十二篇上映）
痛快な市長　六卷
紀念の軍刀　六卷
松竹キネマ特約　每日晝夜　黃金館

明治町電話二六〇番　浪花館
當る廿八日より五日間限り　有名なる新講談　伊藤痴遊師來る

京城本町四丁目電話六九七番　日活直營　喜樂館
廿九日より革新大興行
鳥刺膽助　全五卷
ロッキーのルス
緣の色糸　全六卷

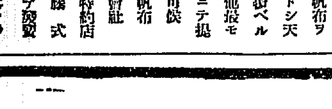
松竹直營　每日晝夜
廿九日より特撰名寫　ニコく大會
名優チャアレスレイ主演　古鄕を出でて　全五卷
連續　名優トムムーア氏力演　大猛虎　六卷
ニコく　痛快な市長　全六卷
黃金館

急告
堂々として連日滿員の本館は更に此の大寫眞を新舞臺に於て公開す
山本喜一、藤野秀夫、貴之助、島田嘉七、藤川三衣　出演
紅涙悲劇　緣の糸　五卷
喜樂館

松竹キネマ株式會社朝鮮特約店　櫻井町電話八七三　大正館
米國クリスティ映畫　不老の妙藥
喜劇　嫁おどし　全四卷
ウーマン（女）
孝子啓助　全五卷

龍山電話三一一番　京龍座
安達ケ原
辨慶上使の段

船具金物塗料商　テントカバーベルト



近江帆布會社　帆布ヲ原料トシ天幕雨覆ベルト其他最モ廉價ニテ提供仕候
近江帆布株式會社一手特約店　ポンプ類販賣
仁川府本町　村谷吉藏商店營業部

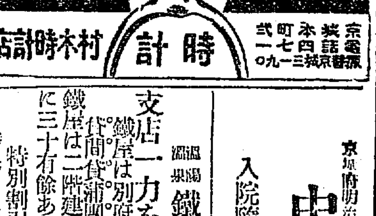
內科小兒科外科花柳病　仁川宮町　松本醫院

京城本町一丁目（郵便局横）　中村眼鏡店

仁川　佐藤病院　院長　ドクトル・メヂチネ　佐藤小五郎　入院應需

千鳥正宗　江井ケ島酒造

東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉
蓬萊館は客室完全食堂あり
釜山から自働車…



時計　貴金屬　村木時計店

京城府明治町二丁目（本町明治屋橋より入）
內科小兒科　中島病院　院主　中島貞信　入院隨意

溫泉場　鐵屋旅館
支店一力を全廢し禮山にて開業せり
鐵屋は別府溫泉の旅館式により入浴滯在客に
代間貸用寢具等の求に應ず
鐵屋は二階建客間及冬季用の客室（オンドロ）共に三十有餘あり、靜謐閑雅なり
特別割引宿泊料

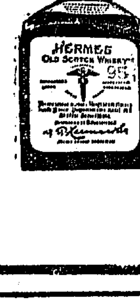
京城黃金町二丁目　各時計卸商　喜多金光堂

活動靴

京城明治町二丁目　小林商店

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店
仁川本町四丁目　朝鮮殖産銀行仁川支店
仁川本町二丁目　百三十銀行仁川支店
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店
仁川本町三丁目　朝鮮商業銀行仁川支店
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店

ヘルメス　ウヰスキー



いとも古き歷史と信用とに飾
られたる至純の香味
ヘルメス
代理店　祭原商店

開城某醫院で强盜し 滿洲で馬賊の群に投ず

熊本市向町生れ大工職山本文治（三七）は……村湯町藤本旅館に忍び入り六百圓を窃取し追跡した寺田巡査に日本刀で……去る二十日午前二時下關市外川棚……の開城某醫院に忍び入り……月六日朝鮮永登浦監獄を脫獄逃走し開城で某醫院を襲ひ現金五十圓を强奪し滿洲に至り馬賊の群に投じ爾後内地に歸り九州各地を跨にかけ二萬……られた（下關）[illegible]

株券横領判決

府内明治町で現物仲買店を經營中證據代用の株券を横領した土井豐三郎は……留日數通算で懲役二年、…料は一年半に執行猶豫三年の言渡しを受けたが土井は判決に不服を申し立て直に控訴した

犯人嚴探中

二十七日午前三時頃高陽郡漢芝面新堂里二五七番地稲田市藏（三二）方の營……路違しき年齡三十歲前後の一名の鮮人……走した……同日午後八時頃に至り……三十三里程在所へ屆出た東大門署では……下に犯人の目星附たるもの、如く目下嚴探中であると

[illegible]……で同日は特に同會の日に南大門から京城……行ひ……同會の……會を行ふさうである

……午前には京城民間の……神社に御參拜遊ばさる

徳川侍從長幣物を捧げて 久邇宮家に參向す

いと嚴かに執り行はれた御納采の儀 良子女王兩親殿下と共にお見送り

御成婚の吉日と定められた今二十八日愈々芽出たき御納采の儀が行はせられた早朝徳川侍從長は御召に依り大禮服にて參内し牧野宮相より納采を行ふべき旨の御沙汰を拜し午前八時勅使として馬車にて宮中より久邇宮家に暇はる

御洋裝地　五卷
清酒　一荷
鮮鯛　一台

なる幣物を捧げて麗谷なる久邇宮家に伺候した同宮家にては久邇宮邦彦王、同妃俔子兩殿下勅使を御出迎へあり菊の間へ導かせられ徳川侍從長は兩殿下及び良子女王殿下に對し勅旨の趣きを傳へ一旦憩み所に退出後更に同室に於て幣帛を久邇宮殿下に奉るに殿下には甚だ御欣ばしく御受納あり殊納を謝みて御受ある旨を答へさせられ侍從長は九時十分退出兩殿下及良子女王殿下には勅使を御車寄迄御見送り遊ばされた斯くて徳川侍從長は宮中に歸退後直に御輿に參内し攝政殿下に納采の儀執り行へる旨を復命申し上げた

宮中賢所にて 嚴かなる奉告祭

式後攝政宮殿下は 久邇宮兩親殿下に御對顔

同日宮中三殿に於ては東宮殿下親ら御婚約報告の儀を行はせられた當日は早朝より九條掌典長以下の係員出仕御殿を裝飾し九時三十分頃伏見宮貞愛親王、良子女王殿下御父母兩宮殿下、東久邇宮稔彦王同妃兩殿下、東郷大勳位、加藤首相、各國務大臣より奏任官總代に至る迄大禮服にて宮中に參内定刻近く東宮殿下には老松の間の御座所に渡御あらせられ御束帶に御召しあり先づ笏をとらせられ井上式部長官珍田東宮大夫御劍を捧持して前行す殿下には入江侍從長奈良武官長其他扈從の諸員を從へさせられ御正殿の御儀殿なる御に賢所御内陣に至り奉るや御親王以下の諸員は外陣に敬座す斯くして九條掌典長祝詞を奏して了るや殿下には賢所大前に進ませられ祭文を奏して御拜禮あり了つて殿下には御退出あり皇靈殿神殿にも同樣御報告の御儀ありて午前十時報告の御儀は恙がなく了らせられ殿下には直に御常服に御召更あり次で久邇宮同妃兩殿下と御對顔あり了つて午前十一時霞ヶ關離宮に還御あらせられた尚本夕は伊勢神宮畝傍桃山の各山陵に於ても同樣勅使差遣御報告の儀を行はせらる

目も醒むる計りなる 御洋裝の良子女王殿下

良子女王殿下に對し 勳一等寶冠章を授けらる

午後一時三十分宮中よりは更に小早川侍從次長を勅使として久邇宮家に差し遣はされ良子女王殿下に對し勳一等寶冠章を授けられた此の日良子女王殿下には目をさむる計りなる御洋裝を召され御兩親宮と共に菊の間に出でさせられ殿と御物品かに授けられたる勳章を受させられた勅使退出に際しては玄關外迄御見送りあらせられた

蜀紅錦の袋に入れた 寶劍を御贈進

御使入江侍從長より 良子女王殿下の御手に

東宮殿下と良子女王殿下の御婚約あらせらるゝに際し東宮殿下として最初の御贈物なる寶劍を良子女王殿下に贈らせらるゝの儀が行はれた午後二時入江侍從長は命を奉じ御寶劍を捧じて久邇宮家に伺候し正殿の座に着けば良子女王殿下には御父母宮の御後より正殿に出でさせられ東宮殿下御使の前に進ませられたが入江侍從長は蜀紅錦の袋に入れ更に菊花御紋章のある筥に納めたる寶劍を良子女王殿下の御手に授け奉り一旦憩み所に退りて更に兩殿下良子女王殿下に對し御祝詞を言上して退出し直に還下東宮殿下に良子女王殿下に對し賜劍の儀滯りなく終了した事を言上した斯くて久邇宮同妃兩殿下には午後三時近く宮城に參内兩陛下に又霞ヶ關離宮に至り東宮殿下に御對顔夫々御禮を言上あらせられた

檢病戸口調査 道警察部より通牒

日本赤十字社朝鮮本部第三回社員總會に台臨の爲め十月七日總裁閑院宮載仁親王殿下御入京に就て道、警察部にては傳染病豫防上檢病戸口調査を實施すべく二十八日附で各警察署宛内牒した

李王殿下 祝電 李堈公よりも

李王殿下及び李堈公殿下には攝政殿下御成婚につき賀詞傳達方總督府に依頼ありたるを以て總督府より祝電を攝政殿下に發し久邇宮家には殿下より直接御祝電を發せられた

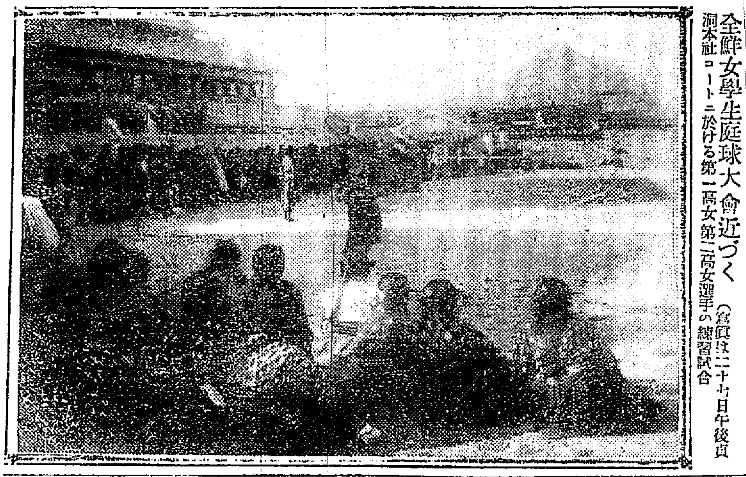
總督總監の 祝電

東宮殿下御成婚に付御成婚賀し奉るとの電文を廿八日午前十一時總督及總監より兩陛下には宮内大臣宛攝政殿下には珍田東宮大夫宛久邇宮家には野村事務官宛に夫々發送したと

閑院總裁宮を 李王殿下御出迎ひ

殿下は同社名譽社員にして 有功章を佩ばせらる

赤十字社朝鮮本部總會御台臨のため閑院總裁宮殿下には來月七日午前九時四十五分南大門驛御到着の豫定であるが現在赤十字社名譽社員で有功章を佩ばせらるゝ李王殿下には親しく御迎接御戰待遊ばさるゝ由であるが大會開催に就ては同社副社長鈴木穆之助氏は昨年朝鮮の社業を視察し本年夏は更に赤十字社の囑託員が巡回活動寫眞を以て全鮮を旅行したが今回渡鮮の隨員は澤理事藤本副參事川村總裁宮家附武官篠田次佐宮内屬の六名である



全鮮女學生庭球大會近づく （寫眞は二十七日午後貞洞本社コートに於ける第一高女第二高女選手の練習試合

柴田紫門氏個人展覽會

府内初音町濱三郎柴田紫門畫伯は山元春擧畫伯の畢生殿として頭角を現し盛に朝鮮美術展覽會の開催さるゝや力作『新陽』を出品して入選入賞し李王家御買上の榮を擔ふた、府内同好諸氏は相寄つて此の機會に氏の特技の作品を頒ち鑑賞せん爲め來る十月一日午前九時から長谷川町銀行集會所で展覽會を開催することになつた、會費は金二十圓で申込の際半額は每月五圓宛二回に集金す、中途退會者には記念品を贈呈して前納會費は返却しないと尚當日は盛に鮮展に『醉ひたる彼女』を出品した三戸草泉氏が席上揮毫をなし會員に一點宛を進呈すると尚入會希望者は入會金十圓を添え初音町一一四の二七柴田紫門宛申込まれたいと

糞尿事件 公判開かる

第一審で十圓の公判を開いた五十四萬三千四百六十圓の京城府總額の糞尿汲取は二十八日公判が伊東裁判長係りで開かれたが關係の重なる工藤式會社から出延しなかつたので被告側代理人小川勝平辻兩辯護士の申立により訴へ却下の敗訴判決があつた

漢陽の空に聳ゆる 朝鮮神社の社殿

來年六月頃までには上棟式を擧げる 參拜道路は南大門と倭城臺から二つ

總督府の手で御造營中の朝鮮神社の工事は入江技師監督の下に着々進捗し既に敷地八千坪の地盛りと石垣の築造を終り目下は神殿其他附屬建物の木組中であるが右につき入江技師は語る

敷地の工事は周圍の玉垣だけで終りを告げる、御用の木材はすべて木曾產、臺灣產の檜であるが何しろまだ木材の相場がなかく高く木曾產の檜などは一本五百圓もする（一尺平方長さ二間）ので木材だけに三十五萬圓を要した、石材は全部東大門外にある國有の石山から切り出したものを使つて居る、

參道は表と裏と二本設け表參道は南大門の横から城壁に沿ふた舊公園道路裏參道は倭城臺の方から老松の間を縫ふて行く舊公園道で幅はドチラも四間道である、是だけあれば乘馬も行き違ひも樂に出來るであらうと思ふ又參道を登り詰めた所（現し總督官邸の所のある所）には廣場を設け其所から石階を取附ける事になつて居る廣場から境內第一廣場までの直高百五十尺、石階は參道と同じく四間幅であるが距離の關係上四百段もつくらねばならぬので途中に四個所ばかり足溜りを設け、尚石階の續く限りは兩側に幅一間づゝの植込みを附けることになつて居る境內第一廣場と第二廣場との間にも石階を設ける筈であつたが自動車や馬車が境內へ這入れぬやうでは現代の神社建築ではないと云ふ議論が盛んになつたので急に設計の一部を變更して此の間は特に二十分の一の勾配とし裏參道から社務所までは自動車、馬車が通ずるやうにした。

總督府では別にこの裏參道を利用して境內の中部を縱斷して龍山に通ずる道路新設の計畫があるやうだが若し是が實現するとなるとドウしても境內を掘割らねばならぬので更に設計を變更しなければならぬやうになる、その場合を豫想して設計は二通り作つて居るが豫算がないので今から頭痛鉢卷の態である、豫算と云へば設計書には鳥居を三つ、燈籠を四つ掘附けるだけの豫算しかないが實際は鳥居を五つ、燈籠を六つ掘附けれは調和が惡いので困つて居る一の鳥居は石材にしてウンと大きなものを掘附ける豫定だつたが是も東大門から運搬して來る途中橋梁を壞す虞れがあるので見合せ先づ長さ四十尺の石材で我慢する事にした、神殿の上棟式は遲くも來年六月頃には擧行する豫定であるが附屬工事である内外神苑は豫算の關係上なかく一寸やそつとで手を着ける譯には行くまいと思ふ

浮世と壁を一重の 監獄生活 【上】

この監獄の飯は不味い！ この監獄の惣菜は不味くて喰へぬと 宿屋にゐる心算で 駄々を捏ねてゐる前科を重ねた犯人 食ふことが彼等の悅樂の全部である

『臭い飯を食つた……』と一口に葬り去られる監獄生活！生地獄にも似たる獄衣の群！囚人の生活は怎麼ものであるか?、本願寺にある地獄の繪卷物を展げるやうに讀者の前に曝け出して見よう、特種監獄である永登浦監獄は昨年三月迄內地人のみを收容して居たが斷然撤廢、一視同仁の光が鐵窓から這入て今では內地人三百五十三名朝鮮人百七十七名都合五百三十名の囚人がゐる、其の內無期懲役が三名ある。

彼等の常食 大豆四、粟四、米二

囚人の食事即ち『臭い飯』は怎麼なものか內地の監獄では麥七分に米三分であるといふ割合であるさうだが、朝鮮の監獄は皆大豆四分粟四分米二分といふ割合で初犯の囚人は三日位は怎うしても口に入れる事が出來ぬさうだが、それでも饑じいので仕方なく食ひ出すと遂には平氣でパクつくやうになる、朝の副食は味噌汁か鹽汁の一杯盛り切りで菜葉か大根が少しばかり金魚のやうに浮いてゐる、汁でなければ澤庵が五切れか六切れ位 夕食は煮つけ見たやうな菜の多い汁である

日曜には豚汁 悅に入つて喜ぶ囚人

それでも日曜日の夕食丈けは豚汁か鰮魚か鯖魚が出來る、こんな御馳走が出ようものなら囚の皆好を崩して悅に入る、普通囚人にとつては何等の樂しみもないので食事がその全部である

途中で話が外れるが大正九年の米價暴騰の時の如きは米が高いので餘儀なく米の量を減じて其代りに麥を入れて食べさせたさうだが米騷動の餘波が囚人に迄及んだとは娑婆の人には想像の出來ぬ事であるそれから祭日とか監獄の記念日には大概は豚汁の旨さうな臭に不恰好な鼻を蠢めかすことが出來る殊に正月丈けは餅二つに數の子ゴマメ等の御馳走にありつけて腹の正月も出來る譯である

囚人の勳章 賞表を着けた囚人

それから囚人の左肩の處に白布の片をつけてゐるのがあるが、あれは賞表と云つて囚人なれば誰でもと云ふ譯のものではない改悛の狀ある者とか、仕事に熱心なものにつけてくれる、賞表を貰つた者は何う云ふ恩典があるかと云ふと、作業工錢が殖えるのと、夏衣の場合などは新調の衣が着られる…囚人服の新らしいたつて…と若々なれば一笑に附するが吐氣な彼等に取つては一つの誇であるさうだ、それから賞表一個に就いて一週間に一度丈け豚汁か鹽魚の副食物を買へる譯である、永登浦監獄で賞表をつけてゐる者が現在三十一名ゐるこの待遇ある者が假出獄の候補者であつて模範的囚人だとの事である

監獄の渡り鳥 囮や糞の苦情

一口に模範囚人一囚人の模範！と云へば何だか苦々には判り難い樣な感じがするが彼等にとつては有難いものに違ひない。

それから序に食事に就ての話だが罷の連中になると『この監獄の飯は臭くて不味い』とか『惣菜が不味くて食べられぬ』とか惡態を着いて監獄を渡り歩く者がある、それで具今の監獄では……罷を低めて『五百も六百も』と駄々を捏ねる者もあるさうだ、人を喰つて行く事は大抵の罷やあの連中の手に掛つて……なつてやることは拒大抵の骨折ではありません、惡くすると彼等が同盟して一騒動をもさせようものなら看守部長のやうに上方が囚人となりねばならぬ筈になりますからなあ』と滾して居る、監獄看守も樂な商賣ではないらしい（つゞく）

外務省から交渉があれば 駐在警官はあの儘に駐めて置いても宜い

長春會議の決裂…… これも機宜の處置をすれば好い 丸山警務局長縱談

哈爾賓來の電報が甑々として傳はるの際鮮時局視察中の丸山警務局長は二十八日午後三時五十分又復飛報で撤退した間島駐在警官……居留民團を開き駐在警官撤退反對を決議したが二十八日午前三時五十分又復飛報で隊の先例を重ねて撤退して來た右に關し丸山警務局長は語る

間島駐在警察は九月末日迄で全部引揚ぐる約束であつた、然るに事情が尙ほ安心出來ぬと云ふ次第で外務省からの交渉で半數は駐在させることになつたか、ら新に百六十名を派遣して交替することになつて居る、然るに彼方の爲めに駐在させることになつたかのであるが總督府としては如何とも考へても見ようが未だ何とも云ふて來ないのだから。何とか交渉があれば考へても見ようが

俑話頭一轉して長春會議問題に移るや局長は微笑を泛へて

何アに會議の決裂は何でもないさ、最初から長春會議は朝鮮總督府としては何ものをも期待して居なかつた、眼中に入れて居ないのだから……何？決裂と國境警備問題？……大した影響はない、擱とか充實とかさう騒ぐに當らぬよ、西伯利撤兵終了後も矢張り同じだ何にも影響はないと云つて好い、其後の情勢を觀望して機宜の處置をすれば好いぢやないか決して周章てる必要は些つともないさ

御警衛中上げたい

公衆に迷惑をかけぬ樣に 萬止むを得ざる場合のみ 交通を禁止する

赤十字社總裁閑院宮殿下御入城に付き其御警衛に就いて馬野警務部長は語る

『實は二十七日も總督府でも其打合せをした樣な譯です、二十九日は各警察署長を集めて協議する筈です、それで具今の處では具體的な御話は出來ませんが私の方針としては成る可く簡單にしたいと思ひます、つまり現在の交通整理を徹底せしむる位にして一般に交通に障り迷惑をかけぬ程度を理想として居ります、御承知の通り只今鍾路通りは電車軌道の修繕で道路が掘返されてゐるのでこんな處は成るべく御通行筋として避けたいと思ひます、そうすると御道筋が小さい路になる、萬一の場合に限り交通を禁止したいと思つて居ります、要するに其時の模樣に依り必要があれば萬止むを得ず交通を止め……宮殿下の御通行の際御警衛は……其積りで御警衛申上げる心算です』

戰期迫る！ 各校選手の入城期

愈白熱化して來た 始球式は柴田學務局長夫人

本社主催全鮮女學生庭球大會

本社主催の全鮮女學生庭球大會出場選手の練習は戰期迫ると共に猛烈を極めてゐるが、各校では少しでも多數の選手を送つて優勝の榮冠を自校に納めんものと力む傾向があるので愈大會は盛況を呈するであらう、參加校及び選手の數も殆ど決定し選手連の入城期日は開城數十名と共に三十日午前入城の筈で本社コートに於いて大田、仁川、水原は何れも一日早朝入城し翌日の大會に備えると云ひ、本社コートは京城內の參加校の爲めに開放してゐるので二十七日の如きは第一高女第二高女の練習試合あり、每日盛況を呈してゐる

優勝旗 山なす副賞

全鮮女學生大會は優勝旗の爭奪戰であるが、本社は參加選手に銅メタル優勝選手には純金メタル各紀念として贈呈し、猶府內レート、クラブの本店より各參加選手への贈呈品を申込み、旭町二丁目のエッチ、ワイ婦人子供洋服部よりは少女服二着を寄贈する由で同店では當日の優勝者の寸法に合して調作する由、其他續々なる寄贈品の申込みに本社は忙殺されてゐる位である。

始球式 柴田夫人に

本社主催全鮮女學生庭球大會は豫想外の人氣を煽つてゐるが當日は總督府學務局柴田學務局長夫人が女子獎勵のため特に出場始球式を擧げらるゝことに決定した

貯金デー

來月十四日から 府內各郵便局聯合で 貯金の大宣傳 通帳袋栞案內を贈呈

京城郵便局及府內各郵便局にて來月十四日十五日十六日の三日間一齊に貯金宣傳を實行することは既報の通りなるが京城府內各郵便局郵便所は步調を揃ふべく過般來京城局に集合して協議の結果……行記念に……なりしが本日より序々に此宣傳を開始し

國民會社商店等常に多數入集合の個所には貯金組合組織方の依頼狀を發し且出來得る限り各戶別訪問勸誘し府內目拔の場所に立看板を掲示宣傳し自動車にて市中主なる道路に『チラシ』を撒布し且募集人をして各戶に配布させ尙交通顏案の地圖に更員を配置して配付す又小旗一萬本を作りて子供に配付す

『ビン』は一般出入頻繁なる場所を選びて掲出を依頼す貯金デー當日新規預入者には通帳袋栞案內等を配付する豫定なるが數に限りあれば各局の配付數は之れを三日に分ち定時より早寄順に配付する趣きなれば可成早く預入せられたい

國柱會 講演大會 嵐の如き拍手

日蓮主義の宣傳普及に努めつゝある國柱會京城局では天業民報講演部長志村知鑑氏の入城を機とし二十七日午後七時から京城劇場に於いて本社後援の下に文化講演會を開催した、聽衆約六百、主催者側の開會の辭、宣言朗讀がすむと北條早雲が詰襟服を着たやうな志村氏が登壇約二時間に亘り『人類公愛と純正日蓮主義』と題して明快の辯を揮ふ、氏は先づ世界人類の文化の實現の爲に建てられた國が日本であるとて建國の理想を闡明し從來の『國體』といふ語に對して哲理的方面から新たなる解釋を試み國體とは『國の心』であると云ふ事を明かにした上大照大神は國體の根元、神武天皇はその實行者明治天皇はその闡顯者である、日蓮はその開顯者であると斷じ神武天皇と日蓮とはその行き方こそ違ふがその根本の精神に於ては共に世界人類をして『靈の世界』に遊せしめんとするにあると精んで熱辯した、熱旨よく透徹し時々巧な比喩や諧謔を交へて絶へず聽衆をひきつけ嵐の如き拍手の裡に閉會を宣する事が出來たのは非常な成功であつた

山憲事件上演 三十日より京劇

鮮に天下を震撼させた馘首將校師山田憲の鈴蘭殺しは當時各地の新聞を賑はし各階級に亙つていろいろな印象を與へたが今度鬼木興行部の手で『山田憲疑獄のトランク事件』を上演し劇中に模擬裁判を演出し裁判は陪審制度に依ると全部十一場で作間耕逸並に藤澤士太山英隣氏が神田青年會館に開催した模擬裁判の爲めに書き卸したもので場割は左の如く入場料も特に特等二圓一等一圓五十錢二等一圓三等五十錢である

一、芝公園の場　二、待合松の家　三、山田憲邸宅　四、信濃上川流　五、信濃川下流　六、兄友吉の家　七、谷中の墓地　八、山憲捕縛　九、法廷辯論　十、陪審評議室　十一、法廷宣渡し

全鮮硬球選手權 矢野選手の頭上に蹄つ

全鮮硬球選手權大會は二十六七兩日に亙り龍山滿鐵コートに於て擧行したが其結果選手權は滿鐵矢野選手の占むる所となつた

第三回成績

矢野　六—〇　六—二　大内
決勝戰
矢野　六—四　六—四　六—三　中川

滿洲競技聯合と 東洋選手權

早川滿鐵社長を總裁とし大藏理事を理事長とす滿洲競技聯合は明年日本に於て擧行する東洋オリンピック大會の選手權を得る目的にて來る十月十五日午前八時半より大連伏見臺南滿工業學校に於て陸上大競技を擧行する筈に付希望者は來る十月五日まで希望競技及び氏名生年月日等を明記し大連大和ホテル內二の一滿洲競技聯合へ申込むべしと因みに競技の種類は左の如しと

百米突、二百米突、四百米突、八百米突、千五百米、千六百米リレ一、三千二百米リレ一、二百米ロ一ハードル、五哩競走、走巾跳、同高跳棒高跳、圓盤投げ、砲丸投槍投五種競技二百米突、千五百米突砲丸投一圓盤投、走巾跳

水害義捐金

一金七十五圓也　漢城銀行
一金十圓也　府珠洞　李　普錫
一金一圓也　新義州守備隊一兵卒
一金二十圓也　南大門二　新井藥房
一金二十一圓十七錢　京城第二高等普通學校
　　　　生徒職員一同
日計金一百二十七圓十七錢也
累計金五千七百九十四圓〇二錢也

▼七赤▲當ヶ共に相手方の……
▼入白▲中途で拍子抜けする事あるも目にさへすれば結局利益となる日……かに辛抱しなければ大損を招く
▼二黑▲……進んで吉事入來る……
▼九紫▲鷹の如く發展する日力を注ぐ
▼三碧▲世間の同情に依つて……
▼五黃▲何事も不成就がち根負けす
▼四綠▲始終騷々しくて心に暇なき日……新計劃又は遠くへの旅行は見合せ
▼一白▲友失ふ日舌日てとを遊興を愼むべし

京城監獄製の 各種 家具類

―實用本位の丈夫なもの―

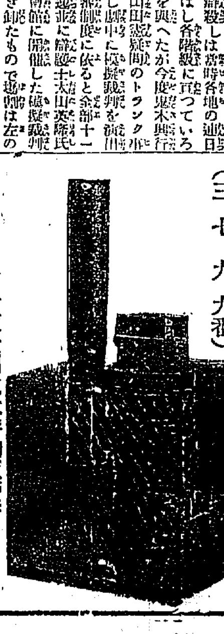
茶棚、學生用机等其他取揃へて居ります。一度御來店を御待ちして居ります

京城太平通 合資會社 京日代理部 電話本局長六〇〇九番二七四八番

炊事の出來る 川上式ストーブ （特許九三六〇九號允附）

便利で體裁がよくて價の安い理想的ストーブ

官營煉炭の 御注文も みなこ一へ（三七九九番）



型錄進呈

官營煉炭開城社特約販賣店 川上式ストーブ發賣元 スミレ屋商店 電話本局三七九九番 振替京城七五七四番

出版案内

文官 選考 試驗問題集 送共七十五錢 代價八十錢
イロハ 字典付 鮮語自在 送共六十五錢 代價六十錢
受驗用 獨修 朝鮮語會話 送共一圓 代價七十錢
中等學校 入學準備 試驗問題入 中學、女學 補習算術 送共八十六錢 代價一圓
鮮、朝 高普、商業 入學試驗問題答案 送共九十六錢 代價一圓十錢
瀟ふしとやすき郵送共廿二入切手廿な

京城本町 ツボヤ 振替京城二二二三 川 出版部

實用的大嶋紬廉賣

本場大嶋紬　一疋　六十四圓より六十八圓まで
鹿兒島大嶋紬　一疋　三十七圓より三十九圓まで

品に限りありますからお早いがお徳です 品は本場物ものにして證明付のものばかり

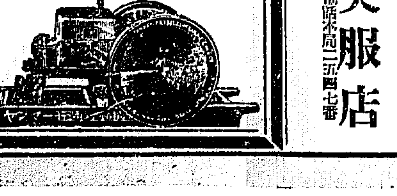
京城本町二丁目 （紅） 丸紅呉服店 電話本局二五四七番

籾摺 一日 三百

▲女小供でも安心して使へる ヤンマー變量式石油發動機 本機は二馬力より五馬力迄 一臺で八馬力より十馬力迄 故障 破損 無限責任 石油消費量は他機の半減

東京を初め各府縣農事試驗場御買上品 ヤンマー籾摺機 一時間米三十俵

製造 發賣 大阪梅田東北 山岡發動機工作所 電話長北一〇六 一八七 五四六



安中草三郎

第一〇八回　猫遊軒伯知講演

主従の再會

暫時して九兵衛は頭を掻きながら、九『エヽ、実はその本當の兄妹ぢやアねえんで、義理ある間柄なんで』半『義理ある間とあれば尚更夫婦になれぬ譯ではないか』九『エヽ色々と都合がござんして』半『フーム、兄妹で夫婦になるとは犬猫の間柄にはよくあることだが、人間社會には珍しい事だの』九『エヽその色々……』半『宜い〳〵、兎に角此の饅頭屋が不見知の人を救ふが爲に二十兩の金子を才覺してわざ〳〵これまで參るとは感心な心掛け、それに引替へお前達は此の纎弱い娘を無理に引立てヽ旅女郎に賣るといふ心底は饅頭屋の心に較べて見れば雲泥の相違、今聞けば此親子の者を安中宿から此處まで駕籠に乘せて來たといふが左樣か』九『へエ恐縮で參りましたんで、大分入費も掛つて居ります』半『よくお關所が越せたの手形はあるのか』九『大概手形がござえませんでも裏通しをやつて參りやすので』半『ウムそんなら其樣は關所を破つて來たのだな』九『イエナニ關所を破つたてえ譯でもござえんせぬが、矢張り裏通しで遣つて參りやしたので』半『矢張り遣つて參つたと云ふことがあるか其事も後で篤と吟味せんければならぬが、殊に七年前惡なる酒の亭主になつて居た彌助は元伯耆の家の若黨をして居た家來である故、零落て餘儀なく世話になつて居つたが、彌助が踏み迷ひで斬殺された其の折に俺が士浦へ持たして遣つた匕首を盜んだ奴は其樣の兄分ぢやの、彌助の下手人は大抵知れて居るがあの折は思ふ仔細あつて何事も云はずに捨て置いた、なれど今度嚴しく詮議せんければならぬ、又其方達も夫婦になつた間柄も併せて取調べなければならぬ同人共其の積りで居れよ』九『へイ何う云ふお調べでござえすか』半『何うも拵らへあるものか、それは確で譯して聞かせる、時に先刻の饅頭屋、拙者が福島を立つ時に親類のものより餞別に申し受けて來た此金子、其方の志しに免じて遣はす故、其方の持つて參つた二十金へ此三十兩を添へて九兵衛に返すが宜い、其方も折角此處まで追つ駈けて來た甲斐に、此娘を取返して此母に渡さんければ其方も義理が立つまいから、此金で娘を助けて遣はすが宜い』草『ハイ有難う存じます、何んと御禮の申しやうもございません』半『禮などを申すに及ばん』草『サア九兵衛さん金子を受取つて下さい、お武家様から三十兩戴いたから合せて五十兩宜しいか、其の代り確に受取つたと云ふ書附を一本書いて下さい』九『何も書附けを出す譯がねえ儂がホンの情で貸した金子、別に證文を取つた譯ちやアねえので』草『イヤサ書附を一本貰はなければ極りが附かない』半三郎は側から半『九兵衛受け取つた金子に對して受取つたと云ふ書附を出すに何の仔細があるか、頭つて書かぬとあれば拙者にも了簡があるぞ、サア何うだ』九『へイ只今書きます』九兵衛夫婦は恒川半三郎が怖さに假名混じりで金子を確に受取りました、娘は親元へ返しますと云ふ書附けを認めビタリと爪印を捺して草三に渡した　半『饅頭屋それで宜しい、少々其方に承はりたい事があるから一寸拙者の部屋まで來て呉れんか』草『左樣でございますか』と連れ立つて行く、九兵衛は何だか半三郎が饅頭屋へ可訝な言葉使ひをしたのは合點が往かぬ、是には何か仔細があるに違ひない、樣子を聞かうと宿の女中に幾らかの手當を遣はして、九『何うか知れねえ座敷へ案内して下せえな』女中『ハイ〳〵此室は些と狹うございますが、お客を致さない座敷でございますから』と云つて行燈部屋の樣な處へ連れ込みました、其處では充分話し聲が聞えぬ、何うも氣になつて堪りませんので入間島の九兵衛は雪隠の上羽目を穿き庭の植込みの處に忍び立聞きして居るとも知らず座敷の中で半三郎と草三の二人差向ひ　半『草三誠に嬉しいの』草『ハイ何時もお變りもなく、先刻計らずもお目に掛つた其の時は私は嬉し涙に暮れました、旦那様斯様な處でお目に掛らうとは夢にも思ひませんなんだ』半『其方も達者で居て呉れたの』

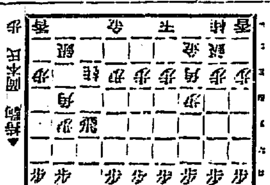
將棋新手合〔二〕

於釜山西町松永新藏氏宅
蒲呂木七段歡迎將棋會

平手番先　▲四段岡本歡一（釜山）
　　　　　△三段龜山源次郎（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒　龜山氏　飛歩



[illegible]▼

△八一飛▲七一金△同飛▲同銀△七四飛▲八一飛△七二歩（ヘ）▲同銀（ト）△六二金▲八三銀△八四飛▲同銀△五二角（チ）▲三一玉△六三角▲八二飛△七二金▲九二飛△七四歩▲六五桂（以下次號）

蒲呂木七段講評

△（ヘ）七二歩打ち惡し七五金と打つ方確實なり

△（ト）同銀は面白からず六二銀と指す方優れり

△（チ）五二角打ち味なし七二角八二飛六三角三一玉七四歩と指す方味あり

▲本町生よ　君は痳病が灸で癒つたと云はれるが何と云ふ無知な話だらう君の様な人が澤山有るから世の中に神變不可思議の靈藥や機械が澤山出來るのだ是等も賣る者の罪ではなく君の様な非科學的の古い頭を持つてゐるものが多いからである此頃盛んに賣出されてゐる種々な物理療法器なるものも東大の眞鍋博士の發表に依れば危險ありて何等の醫學的價値なきものであると云ふではないか此様なもので難病がドン〳〵癒るものなら大學病院も總督府病院も不必要な譯だ病人が醫學上容易に癒らん等の病氣も靈藥で癒ると云ふことを信ずるのも人間の弱點ではあるが這麼事を容易く信ずると云ふのは矢張り科學的頭が乏しいのと常識が缺けてゐるからである灸で黴菌を殺し得るといふに至つては實に無茶な話ではないですか（慨歎生）▲咳持生様へ咳の妙藥を御取次ぎ致しませう只今丁度新しい澁柿のある時ですから騙されたと思つて御試しなさいませ新しい澁柿の太い莖の所を大根おろしで卸し汁を絞つてカスをのけそれを小さい茶飲み碗一杯宛一日三回に服用すれば輕いのなら三日位どんな咳でも一週間位續けて飲めば治るさうです貴方のは慢性ださうですから根氣よく試して御覽遊ばせ（同情者）▲私は時々短篇小說を作つて居ますが一度貴樣の御批評仰ぎたく存じます記者樣何とかお願ひ出來ますまいか（たつ子）△原稿を拜見した上で（係）

關釜連絡船

釜山發　午前六、三〇　午後八、四〇

廿九日　朝、昌慶丸　夕、高麗丸
三十日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
一日　朝、景福丸　夕、高麗丸

産兒の有無

◎子宮病專門療法

ナゼ姙娠せぬ
又姙娠の理由

子の無き御婦人程世に不幸な方はありません。それは子なき爲めに家庭の樂しみを缺くばかりで無く、第一に自分自身の淋しさと苦しさとは、ドーデ御座いませう。ナゼと申せば子供無き人は必ず子宮病に罹つて居らるゝのですから其原因たる子宮病を治さなければ第一に女の役目が務まらず、明けても暮ても不愉快で、其上病氣が段々惡性に進めば御自身の壽命まで縮める事になるのです。

◎子寶なき婦人と有る婦人の子宮病

それでは子宮病とはドー云ふ容態であるかと申しますと●月やくが不順の人●逆上頭痛のする人●肩凝のする人●腰腹下腹の痛む人●手足の冷える人●おりものが少しでもある人等の御方は、乾度子宮病に罹つて居られる證據です。斯う云ふ方は神經過敏で、イラ〳〵として顏色惡しく、氣分進まず、身體は痩る、貧血はする、呼吸は苦しくなる、動悸は亢ぶる、食物は進まず、便通は惡く、スグ疲れ易く、スグ倦き易く、好嫌ひが激しくなり、取越苦勞ばかりする、又惡寒や發熱し、小便しげく、尿道膀胱ヒリ〳〵と痛むやうになると、病氣はだん〳〵奥に進んだ證據で、下腹は重苦しく、内股や腰の邊りが絶えず痛み、又は引吊り、おりもの絶えず、その苦痛不快は益々激しくなります。これを放任おくと喇叭管卵巣、腹膜等を冒し又は腎臟、心臟まで傷め、遂に死に至る重症となります。

◎ナゼ子供が産れぬか

子宮後屈、轉位等の手術を要する病氣は別として、大抵はをりものの中に含まれて居る酸性の毒分の爲に精虫を殺されますから、さう云ふ方は子宮病を根治せぬ内は決して子寶が出來ませぬ。又子宮病の婦人でも姙娠する事もありますが、大抵流產、早產、難產をし、また淋毒性子宮病だと盲目の子供などがよく產れます。ですから、產兒の有無に係はらず、子宮病は早く治さなければなりません。所で子宮病の治療法を一番完全に研究するには婦人科の大醫博田醫學博士初め佐藤北島西卷三醫學士のお書きになつた『婦人病者の心得』と申す本が一番よろしく、此本にはアラユル婦人病の容態から養生法、食物、治療法まで殘らず書いてあります。此の本は全國のお氣の毒な子宮病者の爲めに特に此際一人一冊限り

◎右の美本無代進呈

致すことに致しますから、希望の方はハガキか又は此新聞に封をして五厘切手を貼り『東京市京橋區新榮町四ノ一命の母本舗笹岡省三藥房』宛に御申込み下さい、スグ送り升。

子宮のくすり『命の母』効藥　現實せる子寶

高知市堺町一番地 山本輝美樣御愛兒　福岡縣戸畑町初音町一丁目 渡邊きく江樣　長野縣東筑摩郡島立村 永田區 北野四郎樣　岐阜縣加茂郡古井村川合 渡邊三郎樣　大阪府泉北郡南池田村大字國分 井阪小菊樣

ホーカー液

明るい顏……云はれるイキ〳〵とした美しい艶を現す

ホーカー液で整へた肌にならば白粉も美しく塗きます

小二十八錢　中五十八錢　大一圓十五錢

本舗　東京　堀越嘉太郎商店

美人

お化粧順序

クラブ洗粉　クラブゼリー　クラブ白粉　クラブ煉紅　クラブ粉白粉

文化生活に相應はしい高雅な化粧美を與へるのは…此の

此の白粉です

クラブ白粉

ロヤケを防ぎ自然の美を増すクラブ白粉

特撰せる原料と科學的製造法に依つて作られた此のクラブ白粉こそ現代の文化生活に必要な理想の優良白粉です

資本金　六百五拾萬圓
積立金繰越金　百八拾六萬圓

株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　振替貯金口座京城八一八番　電話本局六〇一・四一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　振替口座京城一八二〇番　電話龍山五五番

同　龍山出張所　電話龍山一八〇番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

醫科化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
Ⓚ
仁川本町　北島藥店　電話三四・振替京城六七番
京城本町　北島藥店京城支店　電話七六一番

内科　眼科　小兒科
本田病院
院長　本田建義
京城黃金町三丁目永樂町通り
附屬　京城肛門病痔疾療院
（入院隨意）

新田帶革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店
新田印水調帶　新田バラタ調帶

ミツワ石鹸

しんみりと必要を感じる

初秋の日の散歩に、蟲の夜の讀書に、歡談に、うそ寒さを覺ゆる時、熱量の豐富なチヨコレートの濃厚な味ひがいはれなく戀しくなる

森永ミルクチヨコレート

一個　十錢　廿錢

森永製菓株式會社

[illegible]

鮮内資金流出防止

朝鮮火災營業方針＝保險料率協定には當分加入せず

朝鮮火災は愈十月二日から營業を開始する事になつたが近頃內地で八釜しい問題になつて居る保險料率協定の事については目下の處無論何等の相談も受けては居ないが協定は實意を以て成立せしむる時は會社側にも被保者側にも甚だ好い結果を及ぼすもので非協定會社であるからと云ふて共立火災の如く餘り低率な保險料で契約するやうでは共立どころか共倒れになつて了ふ。我朝鮮火災が協定に入るか協定外に立つかと云ふ事は未だ決定しない、將來に於ては自然協定の仲間入りをする機會が來やうとは思ふが當分の間は協定外にあつて一般契約者に都合がよく而も他會社の迷惑にならぬ方針でやらうと思ふ當社は他社の既存地盤を侵す考へは絶對にない事は云ふ迄もないが當社設立本來の目的が朝鮮で吸收した保險料は全然朝鮮內の產業開發の爲に使用し他會社の如く之を內地に投資する事を避ける方針であるから成るべく他社未着手の方面に活躍し朝鮮資金內地流出を防止する一助ともなりたいと思ふのである、之を要するに本社は一般被保險者の便宜をはかる爲めに手續きを簡便にすると共に協定の仲間入りは當分見合せる而も他社と不利益な競爭は避け之も圓滿な關係を保ちつゝ當社本來の使命を開拓するつもりである。（朝鮮火災庶務主任勝尾文次郎氏談）

仁取節商內

近く組合總會に諮りて實行か

仁取市場に於ける賣買方法は永き慣習によつてザラ場商內を續け來り最近に到り內地取引所同樣に節商內に改むべき必要を感じ直に前場第一節並に後場第一節の兩節に於てのみ節商內を實施しつゝあるも趨勢は何時までも弊害の尠からざるザラ場賣買に止まるを許さず仲買組合に於ても其の改善の必要なるを認めた結果最近に賣買方法を全部に亘つて節商內に改むべく計畫さるゝ處あり、仲買人二十名を網ふる者なきに非ざるも近く仲買組合總會に諮りて決定の上は直に實行の準備をすべき豫定なりと云ふ、取引所に於ても勿論此の改善に對しては異存なき模樣なり

朝鮮火災開業

去る十八日總立總會を行ひし朝鮮火災海上保險株式會社は二十三日總督府より重役認可あり差當り非公式に火災保險部事務を開始し來れるが來月二日正式開業を爲す由海上保險部は十一月頃開始の豫定なるが代理店は殖銀及商業銀行、本支店の全部及滿洲方面は鮮銀支店を之に宛つべく個人的代理店の申込もあるも之等は相當調査を要すべしと

横濱生絲相場

二十七日總督府入電左の如し

別段目立ちたる手合なければ當用口へ弗々商談行はれ海手合なれども氣配至つて手堅し目先絲況は手堅く維持せらるべき模樣なり信州武州格一、九二〇圓

穀商組合役員會

京城穀商組合にては二十七日午前十一時より黃金町組合事務所に於て役員會を開き新穀格上げの件を協議したるが出席者は大日組合長を初め今村、甲田、北島、李道爾の諸氏にして左の如く決議し零時半散會したが新米は十二圓渡より實行すべしと

一、十月末渡　二圓格上
一、十一月中渡　一圓五十錢格上
一、十一月末渡　一圓格上

朝鮮銀行券（廿七日）

發行高	八八、三五二、四五三
貨準備高	三三、二六〇、一三九
限外發行高	五、〇九九、一二九

內地金利（廿七日）

	東京	大阪
コール無條件	、三三	二、六〇
翌日物	二〇、五	二、四〇
月越物	……	二、四五
六十日物	……	二、四五
普通割引步合	二、六	二、三〇

生命保險資產

生命保險會社協會調査＝大正十年度末現在全國生命保險會社の資產總額は五億二百八十九萬三千六百六十八圓を算し前年末に比し八千百二十八萬八千五百六十一圓の增加を示して居る、其の內譯を擧ぐれば左の通りである（單位圓）（△印增）

種別	十年末現在	前年比較
未拂込金	三〇、四二、三〇〇	△四〇〇、〇〇〇
現金	三五、三一〇	九六、六四〇
郵便貯金	一、〇三、三九六	三、三五三
銀行預金	二二、五八〇、四五一	△一〇、一五四、一〇〇
貸付金	九六、〇六八、三九八	△二六、九一七、九一〇
有價證券	二二七、八五三、九七九	△四六、三七〇、三六〇
不動產	三三、〇八九、六〇四	△三、四〇八、八四三
其他	三三、三一〇、九八〇	△一、四〇八、四〇三
合計	五〇二、八九三、六六八	△八一、二八八、五六一

尙有價證券二億二千七百八十五萬三千九百七十九圓の內株式が約六千餘萬圓を含むで居ると

殖銀債券順調

殖產銀行にては去る七月七百萬圓の債券を募集せしが更に今月に入りて五百萬圓を募集し更に三百萬圓を追募さることゝなり金融市場收縮の折柄なるに拘らず頗る順調にして最近三箇月間に千五百萬圓の募債をなし內地市場に於ける信用益々向上しつゝあり之れにて同行の債券は七千餘萬圓に達すべきが其の平均利廻りは八朱强にして大口の償還は數年後なりと

東亞煙草業績

東亞煙草會社今期業績を聞くに天津、營口、上海、各工場の整理と滿洲、支那方面の販賣好調、總督府專賣局の

大阪財界近信

工業資金として低資を融通せよ

▲今日の如き經濟界の不況を招いたのは種々の原因を擧げることが出來るが其の尤も重大なるは時の政府が先見の明がなかつた事である或は豫見して居つて故意に一部少數者のために政策を枉げて當然執るべき施設を爲さなかつたに依るかも知れない若し後者であるならば斷じて許すべからざる政治上の罪惡を敢行したものであるが前者の場合とするも其の過失は甚大なるもので遂に今日の如き行詰まりの狀態に陷れた責任は到底免れる事は出來ないのである

▲米國の如きは戰後大不況時の來るべき事を豫見し官民一致之れに對する準備をなしたが爲め今日に於ては既に不況時代を通過し整理も一段落を告げ物價は日を追ふて下落し財界は戰前の健全なる常態に復歸しつゝある然るに吾國は政府當局が其の第一歩に於て誤つた政策を施し投機心を助長したるため事業會社は雨後の筍の如く濫設せられ政府の方針と相俟つて兩方面より射倖心を煽り上に擴り奢侈贅澤の風を助長する等遂に現狀に立ち至つたのである

▲左れば此の不況時を切り拔け健全なる經濟狀態を常態に復し健全なる發展をなさしめんには先づ工業資金の融通を至便ならしめねばならぬ政府は大戰八箇年に於いて今日あるべき事を豫見したならば斯かる狀態に立ち到らしめず米國の如く既に常態に復歸せしめ得て居るのであるが前記の如く放漫にして誤つた政策を執り工業銀行勸業銀行の如き特殊銀行に對する金融を窒る特殊金融機關が資金を無用有害のものに放資し今日尤も事業家が必要に迫られて居る處の工業資金の缺乏を來したのである、時の政府及び日銀總裁は此重大なる責任を感ずると共に工業資金として低利資金の融通を便にする事は尤も緊急必要の事と思ふ政府の豫算は約十四億地方の豫算も略同額で今年の豫算は中央地方を合して二十八億乃至三十億の多きに上つて居るが中央地方共に二三割の大斧鉞は不可能にあらず斯くして國民の負擔を輕減すると共に其に於て工業資金とし低資の融通をなし工業品を廉價に製造し輸出を盛にすれば自然輸入も減少し輸出の旺盛と相俟つて輸出入のバランスがとれるやうになる

▲ソコデ金の輸出を解禁するも敢て出て行く虞れなく一面消費の節約を勵行すれば不況を脫し得るのであるが現在の狀態では金の輸出を禁止するも輸入超過を續けて居るのであるから金は自然減少せざるを得ないと（大阪商議々員外海鐵次郎氏談）

雜記帳

▲朝鮮火災は來月二日から開業するが保險料は全部鮮內で吸收した保險の爲めに放資する方針だと聞く▲內地資金の內地流出が彼れ是れ問題となつてゐる今日、斯う云ふ會社の生れたのは寔に喜ばしいと投資家の話だ▲債券會社合同問題に就て總督府當局は一部に局限せず債券會社全部を合同するのは有意義だが其の業務は無論範圍を廣くせねばならぬ▲債券とか土地とか一部分に躊躇するやうでは大資本を擁する會社に改造して組織的系統を圖る必要が無い▲要するに大合同は理論に止まるであらうが抑もこの合同說は何處から煙を出したのか、恐らく債券會社の內輪からではあるまいと

株式（廿八日）

現株中値出來値

銘柄	前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	…	…	…	…
京取 引	…	…	…	…
仁取 寄	一二四・〇〇	…	一二四・〇〇	…
同新 寄	…	…	四九・〇〇	…
東拓 寄	八〇・〇〇	…	八〇・〇〇	…
同新 寄	一九・八〇	…	一九・八〇	…
鮮銀 寄	四五・九〇	…	四五・九〇	…
同新 寄	一・三〇	…	一・三〇	…
殖銀 寄	四三・〇〇	…	四三・〇〇	…
同新 寄	三一・四〇	…	三一・四〇	…
商銀 寄	三八・一〇	…	三八・一〇	…
同新 寄	八・二〇	…	八・二〇	…
京電 寄	三二・〇〇	…	三二・〇〇	…
東拓 寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
同新 寄	二一・九〇	…	二一・九〇	…
鮮生 寄	三六・五〇	…	三六・五〇	…
朝紡 寄	九・七〇	…	…	…
鮮毛 寄	…	…	…	…
京電 寄	五二・〇〇	…	五二・五〇	…
電興 寄	…	…	…	…
鮮商 寄	一三・五〇	…	一三・五〇	…
朝郵 寄	二五・〇〇	…	二五・〇〇	…
殖鐵 寄	六・〇〇	…	…	五・八〇
中鐵 寄	四三・〇〇	…	四三・〇〇	…
同新 前後	八・〇〇	…	八・〇〇	…
滿鐵 寄	一〇〇・〇〇	…	一〇〇・〇〇	…
同新 寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
東亞 寄	…	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
京信 寄	三六・五〇	…	…	…
同新 寄	三三・二〇	…	…	…
現信 寄	五・五〇 / 五・六〇	…	五・五〇 / 五・六〇	…
殘信 寄	一二・二〇	…	一二・二〇	…

乙の部

銘柄	前場		後場	
安取 寄	一九・五〇	…	…	…
群取 寄	…	…	…	…
大新 寄	…	…	…	…
上取 寄	…	…	…	…
新東 寄	…	…	…	…

短期取引（寄付 大引 高値 安値）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	四八・七〇	四八・〇〇	四八・七〇	四七・九〇
京取 後	四八・二〇	四八・二〇	四八・三〇	四八・二〇
仁取 前	…	…	…	…
同新 前	四八・八〇	四八・八〇	…	…
同新 後	…	…	…	…
大新 前	八一・〇〇	八〇・六〇	…	…
大新 後	八〇・二〇	…	…	…
朝紡 前	九・七〇	…	…	…
中鐵 前	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
安取 前	…	…	…	…

出來高

甲部 計	二百七十枚
甲部 計	二十二萬七百八十枚
乙部 計	不申
短期 計	一萬九千九百三十三枚
累計	一千五百九十枚
累計	五十三萬一千二百八十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	四八・〇〇	逆・三〇
仁取	三四・〇〇	五五
同新	一三・〇〇	二五
朝紡	四八・〇〇	逆・〇二
中新	九・〇〇	〇五

大阪株式

銘柄	廿八日前場寄付	廿七日後場大引
拓新	…	一九・五〇
安取	一九・五〇	…
大新	八一・〇〇	逆・六〇
大株	一〇二・二〇	…
同新	八一・七〇	…
鐘紡	七八・一〇	…
同新	二六・五〇	…
商船	三九・七〇	…
同新	二八・六〇	…
郵船	二六・七〇	…
東紡	一〇・六〇	…

銘柄	廿八日前場大引	廿八日後場寄付
大株	一〇一・九〇	一〇〇・五〇
同新	八一・二〇	八〇・六〇
郵船	七八・四〇	七七・九〇
同新	…	…
商船	三九・七〇	三九・五〇
同新	二八・一〇	二八・〇〇
鐘紡	二八・五〇	二五・八〇
同新	二六・五〇	二五・九〇
東紡	一〇・五〇	一〇・六〇

大阪延取引

銘柄	廿八日前場寄付	大引
大新	八〇・六〇	八〇・四〇
鐘新	二六・四〇	二六・一〇
天取	……	……

銘柄	廿八日後場寄付	大引
大新	七九・四〇	……
鐘新	二五・九〇	……
天取	……	……

安東株式

銘柄	寄付	大引
廿八日前場 安取先當	一九・四〇	一九・二〇
廿七日後場 安取先	一九・二〇	一九・三〇

前場閑散

活氣乏しきも京取は小締る

京取　株は昨後場大阪の小戻しに小高く打止めた氣配を入れたるも氣配は變らず硬軟共に見送りて捗々しき商內なかりしも寄り付は大阪高に遲れて四十八圓七十錢高に始め跡七十錢と押し九十錢と返し大引同値に引け六十錢高相場は四圓の出來なく是れと云ふ格別の材料もなけれ目先は大阪の傳勢如何に依つて往來する外なく先當分は此邊の小往來に止まり大した相場は期待し難き狀である

仁取　新株は京取の無活氣に氣乘薄く寄り付四十八圓下タと十錢安に始めしも跡出來ず見送りに引

安取　株は京取の無活氣と安東地場の不勢に手合なし

大新　株は大阪の引返しに不活潑乍ら寄り付八十一圓下タと五十錢高かりしも跡出來ず大引同値に付見送りに引

京信　新株は京取の不勢に氣乘薄く今週出來ず親株は三十九圓五十錢と保合の氣配

現信株は田中賣川崎買にて今週五圓五十錢と寄り付六十錢と上げ大引出來ず來週も出來ず殘信は十二圓二十錢安取は十九圓五十錢と氣配を示し鮮鐵は六圓下タと十錢高にて少許の手合あり閑散に引

前場主要株手口

▲京取短期　賣り方　田中　橋下　李
買方　北村　白井　田中　中津留　金秀　井口　新田　吉川
▲仁取新短期　池田　有田
▲大新短期　田中　新田　坂田
▲現信　田中　川崎

洗煉時代の相場

田中友吉氏談

◆最近大阪方面に旅行し親しく彼地の狀況を視察し有力者の意見を叩いて見たが要するに諸株は今尙下向傾向を呈して居るが一頃の軟派も今日に於ては稍々硬化して來た模樣で弱氣々々と云ふ者が段々と殘りかけて居るのであつて目下の市況は財界の大勢に添ふて居るものと見られるから材料なしには倒底大した動きのあるべき筈がない先づ目下の所は賣買共に大した事はなく洗煉時代とも云ふべき時期であらうと思ふ

◆併し何を云ふにも財界は大病人の事であるから大した反撥は如何かと思はれるが既に充分下げて來た相場であり諸般の事情が人心を徐々に硬化せしめて來た樣である、今の場合焦せつて買ふ必要はないが安い物は弗々買込んで好い時期だと思ふ京取株も既に一萬以上の取組になつては居るが京取としては決して不思議はなく今後は常に此位の取組が續かなければならぬ

◆今後特別の材料がないとしても何は別として期待する事が出來る前途の如く出超を續ける事になれば新法實施後の業績等と相俟つて目先十月にもなれば多少の反撥はあるものと思はれる然し此の反撥が思つたより大きければ結局賣られて亦も安値を辿るといふ事になるであらうから最も注意を要する次第であるが十一月頃になれば安値取組の受渡し時期になるから面白い相場が見られるかも知れない

◆何を云ふにも財界は今尙整理時代であるから少々位い注射したからとて直ちに反應のある譯がないへタな病人イジリをするよりも靜かに養生して其恢復を待つと云ふのが極めて賢策の樣だ未だ高い〳〵と云はれつゝある物價も物によつては隨分低落して外國品と出合ふ物が少くない實狀であるから今後輸入の減少すると共に輸出の增加する事は其程度の如何は別として期待する事が出來る

◆は反つて强氣の樣であるが殊に大新は新法實施後東角悲觀された業種が反つて良好なる實跡を擧げて居る是等の點が一般に周知せらるゝ事になれば或程度の高値は出現するものゝ樣に思はれる

大勢と腕力

京取短期の喰合は二十八日前場現在にて一萬三千四百五十に達するが頃日來橋下よりの約四千の賣物は信託の重役筋の買物なるが如く相場も爲めに小堅く推移して居るが一部には今後の崩落を見込むで賣り居る向も尠くない、斯うした向に對して有力者ありと見るべき材料にても今後の大勢は依然不況と云ふ以外に材料なく依然不況悲觀の模樣なるが仕手關係は前記の如く買方に有力者ありて必ずしも安値を追ふとは限らず賣方に於ては大勢が味方するに於ては或は何等かの大きな事が起るかも知れない、要するに大勢と腕力との戰ひと云ふべき狀態である

後場軟弱

京取賣らる

京取　株は前場小高く打止めた氣配先後場は綿糸の新田の出來寄り付は賣氣を殺ぎ寄り付四十八圓六十錢と始め四十錢下タ九十錢と下げしが六十錢と小戻し大引四十八圓十錢下タ二十錢安に引けた相場は綿糸の大崩落に下押し來れるが目先今日の如何なる程度迄賣らるゝや注目を要するが未だ賣方に結局は安値なるも極めて興味ある取組となれり

仁取　新株は不相變氣乘薄く四十八圓下タと保合にて始めしも跡出來ず見送りに引

大新　株は綿糸安に氣配弱く十九圓六十錢と五十錢安に寄り付大引七十錢と小戾して四十錢安

現信　は今週五圓六十錢と保合に寄付大引五十錢と押し來週は出來ず殘信は十二圓八十錢安く殘信は今週出來ず來週に五圓八十錢にて少々の手合ありたり

結局中限戰爭

買方は之れ迄での味覺へに戻りは透さず賣浴せ買方は四圓の事情から考察して可成安値を掴んとなす爲め戻りは直く頭打ちの光景となる即ち十九圓落に崩れ込めば又何處となし底堅き氣味がある之れ要するに買方に主力筋が潜んで居る結果であるが然し今月物が最早餘が二日の接合ひに過ぎないから大勢門の事を思へば兎も角も中限は中限に移つて興味ある展開を見るのではなからうかとも見られて居る兎に角阪地の形勢としては未だ面白くはないが當市場は買方の主力筋の多い丈中限に到れば自然に買方の威力に支配され阪地との鞘を縮少するであらうといふ向もある

主力筋の策戰

買方としては甚だ無益の限り前に期日を鬪ふ事を試みる丈けの材料なく自然戾りは遲鈍であるから買方に於ても此の傾向に應じて對抗であるから買を向ふに廻しての對抗であるから買方も餘程の努力は要するが二三の主力筋は此邊より買進み中限に廻して一勝負を決せんと暗々裡に其の策戰を廻らして居るとか

戻り賣旺盛

仕手關係から云ふと買方に主力筋多く賣方は殆んどマバラ筋のみで網の掛る何樣賣方は侮り難い戻りは主負けの氣味がある其の爲め阪地高を受けて一時は上足を辿つて見るが伸力續かず折角の苦心も水泡に歸する事が多い此の調子では假令賣方マバラと雖も餘程目新しき強材料でも現れない限りは仕手關係のみでは現在の場面を復活せしむる事は困難だ在の場面は保合買ひの地場買ひで支配の模樣であるから地場の威力で搔頭仕されるも只戻り賣りの方が安全だと見は矢張り賣方針一貫の向が尠くない

仁川期米

米況（廿八日）

前場再び崩る

昨後場阪地の急騰に二十四圓六十六錢と反撥し戻り待ちの賣物に五十一錢まで小強みに打止めしも今朝當中出來ず大阪寄附二十四圓九十九錢の高移りにて先二十一圓丁度と買噪を揚しも大阪二節六十一錢の安移りを早耳せる賣物に伸力を殺がれ二十圓七十五錢と寄付きたり

▲第二節　當中出來ず大阪七十一錢の高移りに先七十錢より三錢と締りしも大阪跡四十九錢の安移りに四十四錢と不勢に引

▲第三節　當中出來ず大阪跡二十七錢の安移りに先十錢と始め押目待ちの買物に三十錢と小戻しせしが戻り賣物殺到して再び十九圓九十五錢と押付て引

▲第四節　當中出來ず目先筋の手詰めの買ひに二十圓丁度より二十七錢と跳返し戻り待ちの賣りに十五錢と押し七錢と引

▲第五節　當中出來ず大阪九節二十圓五十五錢の大瓦落に遲れ走せの投物又は新規の賣物を呼びて先十九圓十五錢と下寄付なし賣方の手詰め買ひに八十二錢と跳返し七十七錢と引

▲第六節　常中出來ず大阪止め六十錢の移りに先六十錢より五十九錢と遣ひしが賣方の利喰び急ぎに七十五錢と跳返して大引せり

	廿八日前場	廿八日後場
寄付	二〇、七五	一九、九〇
止値	一九、七五	二〇、四七
高値	二〇、七五	二〇、五三
安値	一九、五〇	一九、九〇

▲前場公定値		▲後場公定値	
一節	二〇、七五	一節	一九、九〇
二節	二〇、五五	二節	二〇、二四
三節	二〇、一〇	三節	二〇、二
四節	二〇、〇三	四節	二〇、四二
五節	一九、六五	五節	二〇、四五
六節	一九、七一	六節	二〇、四九

限月	當限	一九、八二
取組高	當限 中限 先限	一千石 一萬四千四百石 二萬千七百石
出來高		
累計		石

後場再び反騰

▲第一節　當二十三圓中出來ず先十四圓九十一錢と十五丁高に寄付

▲第二節　當中出來ず先大阪跡反撥の噂さに二十四圓三十錢と一躍四十錢高に始め五十錢十五錢と混戰し三十錢

▲第三節　當中出來ず先二十圓四十五錢より四十錢と押し四十二錢引

▲第四節　當中出來ず先四十一錢より三十錢と追込み五十三錢と跳返し四十七錢引

▲第五節　當中出來ず先四十八錢より七錢と弛み五十錢と戻し四十九錢引落付模樣に引

米界餘聞

仲買組合の委員長辻川氏は本年の節商內の春現在のザラバ商內を全部節商內に改正すべく極力奔走して見たが肝心の仲買に時期尙早論者のあつた爲めに有耶無耶に葬られた▲所が仲買の現狀から考察すると決して節商に附すべき問題ではないのみか現在のザラバ商內で幾人もの代理人を採用する關係上仲買が自から不利益に陷つて居るの觀がある、倘其外各仲買が經費の節減上や地方客の信用上又は仲買の協力發展上にも之れが改正の急務を促がして來た▲中には節商內に改正すれば取引が減少なすと觀察を下して居る向もあるやウだが現在前後場の一節以降の各節に亘行されて居るサラバ商內との節商內の方が遙かに出來高が多い以降の各節に宣行されて居る節商內と出來高を對照すると同じ一節でも▲して見ると客の爲には有利な取引方法丈けに之れに勵られは一部が證明出來る譯で此の際仲買として斯く臆念せらるゝ樣な憂ひのない事は輕つて節商內の改正を要求すべき必要があるのではあるまいか

京城穀物

正米現物

昨今各地より込み昨午後は群山物にて二十三圓五十錢迄取引行はれ尙此種の賣物は之れに散在せる模樣にて地場鮮白は之れが脅威を受け今朝は一圓五十錢安の極上品二十七圓五十錢を唱ふるも進入皆無なる上昨期米の反騰にて多少眼先に望を繫ぎし手持筋も今前場の九圓落に失望落々地擔玄米は又復一圓五十錢方の暴落を演じ改良都廿一十錢見當と云ふ

延

昨日反騰の期米も今前場は各地一漏に頭押を移せるを正米現物の不勢を受け先限二十圓二十五錢と三十四丁安に寄付八錢を高値に跡期米安を入れて十錢と不勢に打止めたり

如く合格品は各地との約合上圓五十錢卸力廿一圓在來種二十圓三十錢處にて相當賣物出廻りつゝあるも大綱の昇落の中には一手早い十錢安の三等丸を二十三圓五十錢見當なるも賣買行はれず籾は改良都六錢四匣神力六錢二匣見當の下押しに唱へなり

仁川正米

前場十一月中限	二〇、二五	二〇、二八	二〇
二四	一〇	出來高九百石	
二十七、後場十一月中限	二〇、三三		
五〇	五五	五七	五九

定期の不勢に手持筋の氣を腐しつゝある地場正米は內地注文の杜絶と共に買氣更に引立ず今朝は三等合格上

釜山正米

初二十四圓より三圓四十錢見當を唱へつゝあるも取引殆と行はれず

內地期米引返しに正米餘の買ひ進みに人氣稍々活氣を呈し五十錢高の南北改良二十四圓丁度同神力二十三圓七十錢處にて四千叺の商內ありたり

群山正米

十月中限二十一圓八十錢十一月末限二十四圓四十錢より二十錢十一月中限二十九圓六十錢より二十錢大豆は出廻り潤に還含みの十四圓六十錢處を唱へ居れり（二十八日）

晴　現物二十二圓十月中限二十二圓同末限十九圓八十五錢十一月中限十九圓二十錢川來高三萬五千六百石（二十八日）

仁川米豆取引所仲買人
大仲買店
店主　堀
電話一八〇番

東京期米

	廿八日前場先限	廿八日後場寄付
寄	二六、六九	二五、五九
一節	四六	四八
三節	五三	七六
四節	四一	六五
五節	一〇	…
六節	四〇	…

大阪期米

	廿八日前場	廿八日後場
當限寄	二四、〇〇	二三、七〇
中止め	二三、一五	二三、九〇
先止め	二三、二七	二三、七七
先寄	二四、〇四	二四、二一
二節	二三、九九	二三、九〇
三節	二四、二四	四八
四節	六一〇	四二
五節	七一	三九
六節	四九	二九

兵庫期米

三節	六、四二
四節	六〇、三九
五節	六二
六節	四七
七節	一二、九
八節	三、〇
九節	五五
十節	六〇

下關期米

	廿八日前場	廿八日後場
寄付	二四、二二	二二、四三
止め	二三、三三	……

各地期米

	廿八日前場寄付	廿八日後場寄付
常限	止め	止め
中限	…	…
先限	二三、七三	二三、七〇

○廿七日後場止め
東京二六、六二　大阪二四、六九
兵庫二四、〇八　下關二四、六〇
名古屋二三、三六　金澤二四、九〇
熊本二四、〇〇　金澤二四、六〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十五片十六分の一（廿八日）
米棉一圓四十錢安

限月	廿八日前場寄付	前場大引
九月限	二〇七、三〇	一八六、四〇
十月限	一九八、七〇	一九八、〇〇
十一月限	一九六、五〇	二〇〇、三〇
十二月限	一九九、〇〇	一九九、〇〇
一月限	二〇〇、九〇	一九九、〇〇
二月限	二〇三、〇〇	二〇三、〇〇

限月	廿八日後場	
九月限	一八九、八〇	…
十月限	一九五、八〇	…
十一月限	一九九、三〇	…
十二月限	一九五、〇〇	…
一月限	一九五、〇〇	…
二月限	一九五、二〇	…

日銀報告（廿六日）

發行高	一、一四六、五一二、〇〇〇
正貨準備高	一、一三三、四九三、〇〇〇
限外發行	一〇六、九五九、〇〇〇

商業登記公告

一、商號　株式會社大湯淺商會
一、本店　…
主人大正拾壹年八月七日支配人湯淺賴男ヲ解任ス
支配人選任。支配人ノ氏名住所高陽郡龍江面阿峴里參百參拾七番地陽田常次郎、日本橋區本石町參丁目拾七番地株式會社大湯淺商會、支配人ヲ置キタル場所高陽郡龍江面阿峴里參百六拾七
右大正拾壹年九月貳日登記
[illegible]
右大正拾壹年九月四日登記
京城地方法院

金融組合設立登記

一、名稱　驪州金融組合
二、事務所　驪州郡金沙面梨浦里
三、目的　組合員ノ爲メニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト……
[illegible]
右大正拾壹年九月拾六日登記
京城地方法院驪州支廳

登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月拾四日登記
京城地方法院楊平出張所

法人登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月七日登記
京城地方法院利川出張所

商業登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月五日登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月拾六日登記
京城地方法院春川支廳

商業登記公告

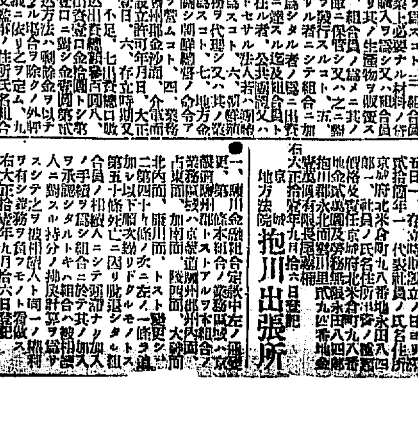
[illegible]
右大正拾壹年九月拾八日登記
京城地方法院抱川出張所

商業登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月拾六日登記
京城地方法院驪州支廳

商業登記公告

[illegible]
右大正拾壹年九月貳拾日登記
京城地方法院開城支廳



懸賞當選小說 潮鳴る半島(51)

馬場明作 鶴田吾郎畫

疑問【四】

『そのいきさつを話さなければ、お前にはよく呑み込めないかもしれないが、しかし、兄さんは、それを繰返して、またいやな思ひをするに忍びないんだ……やつぱりお前と同じやうに、兄さんも痛戀の夢のやうな話だ』

兄は可憐な妹の姿を見ると、もう悲しみにたへないやうに、顔を外向けてから云つた。

『……………』

妹は、はじめて兄のさうした述懐をきいて、わけもなく涙ぐましくなつて來た。そして、もうそこに、この兄の言葉が、しつかりと自分達の戀に運命づけられてゐるのではないかと云ふ悲しみと、驚きが、彼女の甘い空想を、微塵に打ち碎いてしまつた。

さんの考へをお前に話すのだ。

兄さんのその話が……むしろ用意が果して成功するかどうか、それはわからない、けれども、さうして行けば、あるいは、お前の生涯も幸福に送れるかもしれない。兄さんは、お前に、改野君との結婚を、あたまから否定するのぢやないのだぞ、このことを、よくお前は諒解する必要がある……』

兄の言葉が、妹には、少しづゝわかつて來た。

それで、彼女は、小さく感謝のうなづきを見せた。

『いゝかい、そこで、兄さんはお前に訊くぞ、お前は、朝鮮人だ。改野君は日本人だ。そして、お前は、改野君と結婚して、朝鮮人としてゐたいのか、それとも、日本人となるつもりか……?』

彼女は、熱い涙を膝の上に落した。

『僕はね、お前がそんなに美しく陶醉してゐる戀を、冷い現實のために破壊してしまひたくないんだ。けれども、やがては、泣かねばならぬお前達の戀の運命なんだから、兄さんは苦痛を忍んで、かう云ふことを云ふのだ。だからと云つて、兄さんはお前に、改野君を諦めてしまへなんて、そんな残酷なことは云ひ得ない。そしてまたあきらめられるもんではないのだ。戀は理性を超越してゐるんだからね、兄さんだつて、やつぱりだれがなんと云つたつて、最後の破滅に到達するまでやつぱりあきらめなかつたんだ。まして、お前は女だ。殊に相手はそんなに輝かしい生涯を犠牲にしてお前を戀してゐるんだから、尚更あきらめられないさ……やつぱり、僕達の戀は、呪はれてゐるんだね……』

兄は、過去の悲痛を、また目の前に繰返すを厭ふやうにかう云つた。

『どうだ、とてもあきらめられないだらう……?それがほんたうだ。そこで、兄さんは、お前にあきらめられもしないものを、なぜこんなことを云ふのかゞわからなくなるだらう……そこだ。そこを、兄さんは、お前の決心を訊くんだ。そして、兄

『……………』

『いや、これは、決して區々たる法律關係を云ふのでないぞ、戸籍がどうだとか、からだとかと云ふのではないのだぞ。そんなことは、僕から見れば、どうでもいゝことだ。僕はそんなことを云ふのぢやない……つまり、お前が改野君と結婚して、お前が、心も、姿も、あらゆるものをあげて日本人化してしまふか、それとも、改野君が、心も、姿も、あらゆるものをあげて朝鮮人化してしまふか、二つの中どちらかでなければ、この結婚は、根本的に、徹底的に破綻が來るのだ』

『……………』

『どうだ、まづそれで、この話の總論だけは、すんだわけだ、それが、實行できるか否やは、これからの各論だ』

川柳 井上劍花坊選

日傘

○京城 けい水
追ついて見れば日傘は妹なり
○群山 杏雨
姉藝者舞子に日傘さしかけて
○丹城 晁路
頂きに登つて日傘用が有り
○京城 喜代志
町廻り揃の日傘二三十
○同 梵天
下宿屋の二階へ日傘翳をかけ
○鎌二浦 木魚
流行歌うしろで日傘のび上り
○烏致院 氣樂坊
長煙管帽子に非ず日傘也
○鎌二浦 平左衛門
風俗の下駄で素足で日傘なり
○南川 芳子
左馬の日傘が狂ふ花の山
○鎌二浦 蛙面呆
見馴れない日傘が通る野崎道
○元山 笑月庵
繪日傘に模様のやうな蝶が來る
○住所不明 出句坊
日傘行くうしろに誰か咳拂ひ

俳句 本社朝顔局選

題『コスモス』

○京城 敬翠
新設の小驛に淋し秋ざくら
○大阪 鶯峰
門入ればコスモス茂るーところ
○龍山 千草
コスモスやホテル廊間の草の上
○京城 秋月
コスモスの雨にゆがんで咲に晃
○同 一歩
コスモスや驛に迎への人二三
○麗水 江鶴
コスモス窓際に彈くバイオリン
○南川 芳子
コスモスや庭に見き出す乳母車
○京城 太平
闇に浮く潮鳴る宿の秋ざくら
飾に飽き雀コスモスにとまり兒

土曜會句集

○張物の日のつゞきけり秋ざくら 仁川 仙人
○秋櫻たづねあてたる貸家哉 鳥城 靜子
○コスモスの陰に衣張る女かな 价川 天香
○コスモスや病後爪剪る庭さびし 鎌二浦 春蝶
○厩舎の外にコスモス捨てゝあり 同 山水
○コスモス咲いて狭くなりぬ小庭哉 京城 山巴
○秋日に散るコスモスや納屋の前 仁川 みよち
○コスモスや母校静けきまひる哉 京城 孤月
○コスモスに高き鶏舎や朝日和 同

鯊(一一、九、二三)

鯊釣や離れ小島の朝燈 吐虹
鯊釣の腕を手ぬ拾ひにけり 同
鯊釣や下手も上手も江に並ぶ 桐葉
汀に飽きて岩間に小舟鯊日和 同
汽車に乗つて鯊釣の友得たり晩 同
鯊釣の舟忙しく潮満つる 一葉
姦ましき鯊釣舟や女連れ 同
葦蘆の棒鯊ねらふ風かな 左人
鯊釣や潮ひた／＼と磯夕 同
石垣踏めば鯊の子あちこち移る 同
鯊釣るや岩上に匂ふ打上藻 同
鯊舟を呼ぶ短艇過ぎに晃 河
雨一過上潮となりて鯊釣る 鶴仙
鯊軒乾からびてあり山の家 同
獸々と鯊釣る鈎上手なる 乙骨
鯊釣の火をつひて龍眼き晃 同
月を踏み鯊釣の舟龍眼けなり 殘紅
鯊釣や汐湯に客の氣配なし 同
鈎呑み一鯊の頭の太さかな 同
鯊釣や漸く暮れんとす 同
鯊釣の目印置いて歸りけり 屁
鯊釣や鯨二三定魚籠の中 同
鯊釣の汽車に辨當忘れけり 盤花
鯊釣や機構に著く船の浪 同

新刊紹介

▲婦女界 十一周年記念號 或る職業婦人の家庭に起つた慘劇を扱つて露骨に痛烈に近代人の生活欠陥を指摘し次いで夫に反抗する妻や處女から覺めた妻の戲話や新案懸賞實物競爭といふ面白い趣向其他實用記事満載(五十錢東京牛込婦女界社)

▲子供の要求 母の友秋季特別號 寺田學士の子供の要求する心理を始め三人の母親がどんな要求を受けたか、それをどう扱つて成功したか失敗したか、その經驗談、其他子供の教育とお爺の話等有益な記事で充たされてゐる(五十錢東京牛込婦女界社)

有効なアレ止め

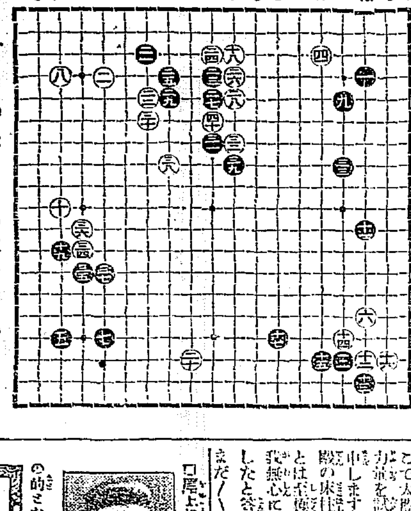
これから秋冷に向ふと顔や手先の荒れに惱しむ人が頗る多い。皮膚の荒れるのは皮膚の缺乏に原因する。それを補ふ爲め醫者に依つて研究せられた結果有名なクラブ美身クリームを作られた。此のクリームを朝夕缺かさず用ひて居れば寒中でも荒れ知らず顔や手先の皮膚に美しい艶が出てみづ／＼しい潤さを永へに保つことが出來る。

京日文苑(投稿歡迎)

短歌 題『爪』 尾上柴舟選
俳句 題『百舌鳥』 楊野局選
川柳 題『煙管』 窪花坊選
締切 十月十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙郵便、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

圍碁新局(二)

二段 瀬尾 清(東京)
先 五先先(先番) 篠原 正美(同)



[棋譜]

ミツワ家庭常識文庫十一・九

利休と床柱の釘

利休の力量を試すために太閤が同じ事を三度問ふ

松本幸四郎談

豊太閤が桃山御殿を建築しました時、床柱に花籠を掛けるための釘を打つ場所を、利休に尋ねて打たさうと思つて、或時利休に向ひ、花籠を掛ける釘は、床柱のどの邊がよいか指圖して呉れと言ひました。利休は承知して、床柱の前へ行き、正面から二三間離れた位置に着座し、こゝからお指圖申しますと言ひました。太閤は床柱に近づき、此處か彼方かと釘を片手に尋ねますと、頃合を見て、其處が宜しうございますと教へました。すると太閤は、利休の氣づかぬやうに、其處へ微かに印をつけました。そして何食はぬ顔で、其儘にして、二三ヶ月も經つた頃、突然思ひ出したやうに、いつぞや其方に床柱の釘の打處の指圖を受けたが、忘れてしまつた、もう一度教へて異れと申しますと、利休は矢張り前と違はぬ箇所を教へました。斯うして試すこと三回に及びましたが、三回共寸分の違ひもありません。そこで太閤は感心して、初めから力量を試すためであつたことを申しますと、利休は、立派な御殿の床柱に一本の釘でも打つことは至極大切と思ひまして、無我無心になつて御指圖いたしましたと答へたさうでございます。

まだ／＼殘暑のきびしき折柄、化粧崩れや日焼を防ぎますために、肌膚のお手入が大切でございますが、矢張り理想の美身法としましては、洗顔入浴の都度、ミツワ石鹸を洗料に專用いたしますのが、一番效果がございます。此ミツワ石鹸は、日本人の肌膚の素質に適するやうに精製されてありまする逸品で、單に汚垢を滑らかに落しますのみか、肌膚を最後から整へます秀れた作用を行つて居るのでございます。

(家庭常識注小山田繁第七編特價金五拾錢を添へ御申込次第呈上)

口守田勘彌曰く まだ殘暑がなか／＼厳しうございますが、それでも、さすがに朝夕は凉しくなりました。ところで朝夕ばかりでなく、日中でも終日爽々しい心持に暮しますには、香水ミツワ月の雫を頭の地にふりかけて、刷毛で撫つて置くに限ります。清爽な香と共に、すつきりした涼味が頭の地に浸みまして、爽々しくします。

發賣品目錄進呈 東京橋町 丸見屋商店

口尾上幸三郎曰く 殘暑の折柄、殊に懐かしい感じのいたしますものは、ミツワコンクレーでございます。本品は香料の本場の佛蘭西物を精巧に扱ひました三十倍の濃厚な香水の素で、極く僅かの量で、而も永く爽快とした芳香を保つ逸品で、紳士淑女方の間に愛用的となつて居るのでございます。

ミツワ花の雫 洗面入浴の湯水に滴する清爽無類な理想的家庭用香水 大壜 壹圓貳拾錢 小壜 七拾五錢

はいろくまく病

本劑の主要藥は治肺の効能確定せられて歐米各國の病院は云ふに及ばず我醫科大學病院

請合藥 百圓 一週間分 金五圓・特十圓

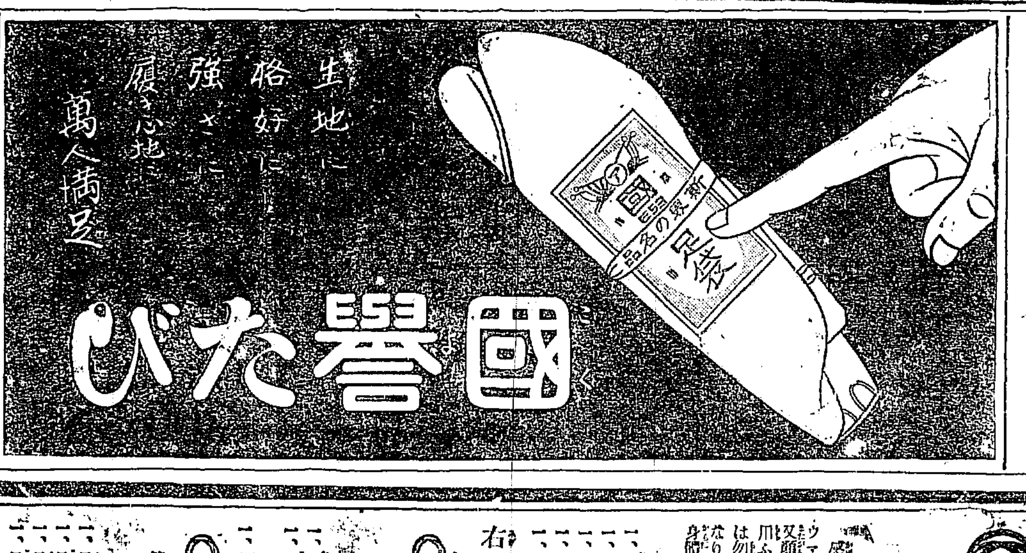
咳を鎮め食熱を去り盗汗を止め安眠を静め防ぐ 服用三日目より

責任製劑者 東京大阪 有田音松
發賣元 東京日本橋通四丁目 大阪三休橋北詰 有田ドラッグ

專賣所 京城南大門外 同黄金町電車通 同鐘路十字街 同龍山練兵町

釜山辨天町 大邱弓町 木浦八間道 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 全州太田町 仁川宮町 馬山 羅南 新義州 平壤 晋州 甘浦 元山 光州

請合藥に付他の藥店に販賣を許さず 全國到る所の有田ドラッグにて買取あれ



瀬戸引鍋製造販賣 洗面器 茶瓶

朝鮮京畿道大田通

朝鮮琺瑯合資會社

冬帽子新荷着

中折帽子

二圓五十錢
二圓八十錢
三圓五十錢
四圓五十錢以上
拾五六圓迄

鳥打帽子

九十五錢
一圓二十錢
一圓五十錢
一圓八十錢
二圓以上四圓位迄各種

其他本年流行各新型帽子各種類荷著取揃へて居ります地方よりの御注文は年齢及サイズ(寸法)御知定の事(鯨尺曲尺特に明記の事)

京城太平通 合資會社 京日代理部 電話本局二七四八番 振替京城三〇〇番

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内 感冒を治し解熱及鎮痛の効驗顯著なる

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ解熱錠

主要成分(フエナセチン、アセチールサリチール酸、カフエイン(詳細説明書記載)) 定價(三十錠入金貳拾錢 百錠入金五拾錢 三百錠入金壹圓參拾錢)

適應 感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、俗に謂ふ頭痛、寸白、肩凝等。

感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて、關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき、又顔面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を除くは勿論のこと、倚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがないから、食慾を減らしたり惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、而も發汗の甚しきため身體を弱らせることもない。

▼如斯人はミツワ解熱錠を用ふべし▲

一、感冒に罹つた人 一、頭が重く又は痛む人 一、咽喉の腫れて痛む人 一、扁桃腺が腫れて痛む人 一、流行性感冒に罹つた人 一、氣管枝炎で熱ある人 一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人 一、レウマチスの人 一、痛風で腰の痛む人 一、寸白で腰の痛む人 一、肩の凝る人 一、關節部の腫れて痛む人 一、筋肉の痛む人 一、神經痛の人

右の他呼吸器病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ祛痰錠 主要成分(遠志、吐根末、安息香酸アムモニウム、チオコール、アルテア根末) 定價(五十錠入金貳拾錢 百錠入金五拾錢)

適應 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其他總て呼吸器病の痰の出る場合。

▼如斯人はミツワ祛痰錠を用ふべし▲

一、感冒で咳嗽や痰の出る人 一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人 一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人 一、痰の出る人 一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人 一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出る人 一、痰を容出し易くしたい人 一、痰が出るのを減らしたい人

◎ミツワ含嗽錠 主要成分(重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロール酸ナトリウム、硼砂末) 定價(百五十錠入金參拾錢)

適應 口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、咽頭搔痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。

▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲

一、口腔粘膜の腫れた人 一、口中に熱のある人 一、口の臭い人 一、口内炎の人 一、咽頭の痛む人 一、咽頭加答兒の人 一、齒の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人 一、齒齦炎の人 一、扁桃腺炎の人 一、熱のある病の人 一、傳染病を豫防したい人

◎ミツワ鎭咳錠 主要成分(メチーレンクレオソート、安息香酸カルチウム、フエナセチン、ブロームカンフル、アルテア根末) 定價(百錠入金七拾錢 三百錠入金貳圓)

適應 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の烈しい咳嗽の出る場合。

▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲

一、喘息に惱む人 一、百日咳に苦む小兒 一、咳嗽の出る人 一、咳嗽が出て眠られぬ人 一、喉頭加答兒の人 一、氣管枝加答兒の人 一、痰の粘れぬ人 一、肺結核で咳嗽の出る人 一、肋膜炎で咳嗽の出る人

◎ミツワ結核錠 主要成分(メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸カルシウム、枸櫞酸鐵、乳酸カルシウム) 定價(百錠入金壹圓廿錢 三百錠入金參圓卅錢)

適應 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳其他の結核性の病症。

▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲

一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で 咳嗽の出る人 痰の出る人 熱の出る人 胸の痛む人 呼吸の苦しい人 寢汗の出る人 下痢する人 貧血する人 身體の衰弱へる人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解熱錠
◎驅蟲錠 ◎消渇劑 ◎人參錠 ◎夜尿錠 ◎鐵劑錠 ◎婦人湯藥
◎婦人坐藥 ◎麻疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液
◎鎭痛液 ◎整腸液 ◎發毛液 ◎腋臭藥 ◎撤布藥
◎消炎膏 ◎制痒膏 ◎凍傷膏 ◎頑癬藥 ◎凍瘡藥 ◎痔の坐藥

小山田繁秀著 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば逐呈す。

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣舗、副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七〇 ミツワ石鹸發賣元 東京橋町 丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

(3・3)